京城日報

定價 本紙一ヶ月金七十五錢 廣告料 發行編輯人 奧田直毅 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通二丁目 合資會社京城日報社

六月四日夕刊（朝刊併せて八頁）

◇獨山東問題承認

日本講和委員は獨逸の對案を受領したるが山東問題に關する部分は大體に於て日本の主張を認めたりと報ぜらる（巴里電報）

◇米艦隊計畫不變言明

米國海軍卿ダニエルス氏は曰く余は大西洋及び太平洋二艦隊を所有せんとする自己の計畫に變更を來したることなしと（華盛頓電）

◇食糧管理再現乎 戰後の倫敦財界

英佛爲替相下向きたるも荷動き多く三〇・二四法乃至二九・八七法の間を往來せり戰時利得者石油株を始め各種工業株に買向ふため近時株式市場の取組高は戰時に比し一倍半の状況相場は稍頭重の氣なるも工業株は本月中十六パーセント方騰貴せり歐洲各地食料品缺乏甚だしき上平和條約調印後敵國封鎖解除となれば需要更に增加すべく且つ戰時食料品騰貴を比較的制止しゐたる聯合國共同購入組織已むに從ひ價格の上騰避け難く今冬食料品騰貴並に不足憂慮せらる既に管理廢止せられたる食料品にして價格騰貴したるものあり當局は今後の模様により管理復活の意向ありと（倫敦電報）

◇各地排日情勢 官憲側の嚴重警戒

支那の排日運動に就き其筋着電に依れば常德市內にては本邦商人は暴徒の爲め器具を破壞せられたるが其後支那官憲の嚴重なる取締に依つて一般形勢緩和せられたり廣東にては邦人に對する危險尚ほ歇まず不穩の噂頻々たり太田領事は支那官憲に對し邦人保護に關して再應嚴重交渉の結果督軍は戒嚴令を布き嚴重取締を行ふべく命令せり。香港にては最近四五日以來日貨排斥の檄文を撒布するものあり官憲側にては十分警戒中なり、而して表面上未だ暴動等のこともなきも取引は減退手控の有樣なりと（東京特電）

◇支那我誠意を解す ＝排日氣勢漸次鎭靜＝

支那は日本の青島還附に對する疑念氷釋し加へて義和團償金の免除支那關稅の改正等に就き日本の大なる盡力に關し、在日支那公使代理巴里講和委員等の報告に依り明瞭と爲りたる結果北京學生等の排日氣勢は漸次鎭靜に傾きつゝあり（北京電報）

◇新借欵團成立反對 ―支那有識者の觀察―

北京支那人有識者は新借欵團の成立は日本及び支那の爲め大不幸なりとし殊に政治借欵を包含すとせば之支那を財政的協同管理の下に置くものにして日本の現內閣が之を歡迎しつゝあるは其意を知るに苦しむと云へり（北京電報）

◇對支第二次勸告期

北京公使團會議にて決定せる第二次勸告は來る五日、米兩公使より支那政府に提示するに決せり（北京電報）

◇オムスク陸相更迭

五月二十三日附オムスク政府陸相ステファノフ中將は職を免ぜられ參謀總長フレベデフ少將は現職の儘陸相に任命されたるが前陸相は特別任務を帶び巴里、南露等に赴く可し尚在巴里オムスク財政經濟會議々長トレチアコフ氏は商工大臣任命を承諾し巴里を出發せりと（外務省着巴里東京特電）

◇食糧品輸出禁止方針 ＝蘭貢米輸入絕望＝

米價暴騰に對し外米輸入を以て緩和すべしとの說あるも蘭貢米は印度政府の措置に依り輸入絕望にて暹羅米東京米西貢米等を輸入する外無かるべく又對獨講和條約成立後に於ては聯合國より、各國に輸出すべき食糧品は相當莫大の數に達すべく、本邦にても既に輸出準備に着手したる商人ありとの風說あるが其筋にては米價騰貴の折柄なれば近く絕對的食糧品輸出禁止を斷行すべき方針なりと（東京特電）

◇高速度鐵道可決

東京高速度鐵道特別委員會は三日原案を可決し近く總會に附議することに決せり（東京特電）

◇東京銀行帳尻 預金貸出增加

東京銀行集會所の五月末に於ける預金現在は十五億七千九百八十萬圓にして前週に比し二千二百二十萬圓を增加し又貸出し現計は十三億五千百萬圓にして二百四十萬圓を增加し金銀在高は一億二千八百萬圓となり居れり尚ほ貸出しの增加は株式活況に坐すべく預金の增加は日本郵船その他の配當準備預入のためならん（東京特電）

◇正貨現在高

五月末日現在吾が正貨の總額は十六億八千九百萬圓にして國內在高四億四千五百萬圓在外正貨十二億四千四百萬圓なり（東京特電）

◇福原社長一行

小野田セメント大連分工場創立十周年に際し滯連中なりし社長福原榮太郎同取締役貴族院議員男爵福原俊丸氏一行は四日撫順視察の上來奉直に安奉線列車に移乘平壤工場視察の爲め南下し京城訪問の上歸東の豫定なり（奉天特電）

◎哈爾賓近情 ケ紙幣廢止影響

此程朝鮮を經由して東上せる哈爾賓領事館書記生大隈正二郎氏の談に曰く

▲ケ紙幣廢止 は去る十五日より實施せるがその結果として當然オムスク政府の紙幣旺んに流入しホルワット及び舊ロマノフ紙幣もその姿を沒するに至れりケレンスキー紙幣廢止の前後に於て邦人及び支那人の思惑あり悲喜交々到る滑稽事を演じたるが邦人中狡猾なるものは同紙幣廢止のことを知らざる地に向つて取換をなし不正の儲けをなしたるものあれど之は少部分にて邦人の多くは

相當莫大の數に達すべく

▲損失を招き 會社支店出張所なきも同様の狀態なるが會社等にてはその損害の責任を支店長若くは出張所長に負はしめ本社は責任外に超然とし支店側にては全責任を負ふ義務なしと頑張り互るべしと

◎朝鮮國勢調査規則 五日附官報にて發布

國勢調査規則は五日附朝鮮總督府官報を以て發布さるべきが其の條文左の如し

第一條 第一回國勢調査は國勢調査施行令第二條第一項各號の外朝鮮人に限り左の事項を調査す

一、讀み書きの程度

二、國語を解する程度

第二條 世帶主又は世帶の管理者は其の國勢調査施行の時期に現在せざるも世帶主なるときは其の氏名、男女別、職業及職業上の地位を調査す

第三條 道長官は朝鮮總督の命を承け道內の調査の執行を指揮監督す

第四條 府尹郡守島司は道長官の命を承け府郡島內の調査の執行を管掌す

第五條 國勢調査に關し重要なる事項を諮問する爲道に道國勢調査協議員を置く、道國勢調査協議員は道參與官、道事務官、警務部長其の他の高等官及名望ある者の中より道長官の推薦に依り朝鮮總督之を命し又は之を囑託す

第六條 國勢調査の執行に關し重要なる事項を諮問する爲府郡島に府郡島國勢調査協議員を置く、府郡島國勢調査協議員は府郡島、警察官署其の他の官署の官吏及名望ある者の中より道長官の推薦に依り朝鮮總督之を命し又は之を囑託す

第七條 府尹郡守島司は調査を執行する爲道長官の認可を經て府面の區域を監理區に、監理區を調査區に分割す但し特別の事情あるときは道長官の認可を經て一府面を以て一監理區と爲すことを得

第八條 監理區に國勢調査監理員一人、調査區に國勢調査員一人を置き別に豫備として府郡島に國勢調査監理員及國勢調査員若干人を置く、朝鮮總督は道長官の具申に依り必要ありと認むるときは國勢調査監理員及國勢調査員に國勢調査通譯を附屬せしむ

第九條 國勢調査監理員、國勢調査員及國勢調査通譯は道長官の推薦に依り朝鮮總督之を命し又は之を囑託す

國勢調査監理員國勢調査員及國勢調査通譯は名譽職とす

第十條 國勢調査監理員、國勢調査員及國勢調査通譯には別に定むる徽章を交付し職務執行の際之を佩用せしむ

第十一條 國勢調査監理員は府尹郡守島司の命を承け擔當監理區內の調査の監督及檢査に從事す

第十二條 國勢調査員は府尹郡守島司の命を承け擔當調査區內の調査を爲し國勢調査世帶票を作成す

第十三條 國勢調査員世帶に就き其の職務を執行する期間は九月二十一日より十月五日迄とす但し國勢調査世帶票に記載したる事項に關し質問を要する場合は此の限に在らず

第十四條 國勢調査世帶票及附屬書類は道長官の定めたる期限迄に國勢調査監理員は之を府尹郡守島司に府尹郡守島司は之を道長官に提出し道長官は朝鮮總督の定めたる期限迄に之を朝鮮總督に提出すべし

第十五條 天災事變其の他避くべからざる事由に依り國勢調査員第十三條の期間內に其の職務を執行し又は之を完結すること能はざるときは道長官は直に其の旨を朝鮮總督に報告すべし此の場合に於ては道長官は朝鮮總督の認可を經て區域を限り別に期間を定め又は其の期間を延長し道長官別に期間を定め又は期間を延長したるときは之を告示す

第十六條 本規則を適用し難き島嶼及船舶の輻輳する水面に關する調査に付ては朝鮮總督別に其の手續を定む

第十七條 國勢調査に際し調査を忌避し答申を拒み又は故意に不實の答申を爲したる者は五十圓以下の罰金又は科料に處す答申義務者をして答申を爲さざらしめ又は不實の答申を爲さしめたる者亦同じ

第十八條 虛僞の風說を流布し又は僞計若くは威力を用ゐて調査を妨げたる者は三月以下の懲役又は百圓以下の罰金に處す

ひに責任の結合をなし邦人の要望を買ひつゝありケレンスキー紙幣の使用禁止に引續きロマノフ紙幣も同樣廢止さるべしとの風說一時盛んにして市場混亂せるも右は

▲全くの虛傳 なること判明し漸く平靜に復したるも尚ほ哈爾賓地方に在住せる支那人は非常なる數にして支那內地に於ける日貨排斥に呼應し哈爾賓にての排貨を行ふべく檄文等を配布せるも官憲の對應策宜しきを得たる爲め幸に其聲大ならざりしも一時形勢頗る不穩なりき

◎總督總監臨席

長谷川總督及山縣政務總監は四日午後二時より龍山に於て行はれたる第二十師團司令部開廳式に臨席したり

◎警務部長會議

警務部長憲兵隊長會議は來る十七日より四日間憲兵司令部に於て開催第一日には長谷川總督の訓示あるべしと

◎國勢調査施行に就て（上） 荻田總務局長談

今回府令を以て發布さるべき國勢調査規則は明治三十五年法律第四十九號國勢調査に關する件並に大正七年九月勅令第三五八號國勢調査施行令に基き朝鮮に於ける第一回國勢調査の範圍方法等を規定したるものなり勅令に依れば第一回國勢調査は朝鮮、臺灣、及び樺太を通じ帝國全版圖に普く施行せらるべきも殖民地に在りては文化の度其の他に內地と多少趣きを異にし全く同一に取扱ふこと困難なる事情あるを以て調査の範圍に付いては內閣總理大臣の承認を得て特に各殖民地特殊の事項を追加するを得せしめ又內地同樣所謂自計主義を採る能はざるを以て調査方法の細目順序に關しては別に其の規定を定むることを認めあり即ち今回本規則の公布せられたる所以にして今勅令と對照し國勢調査施行の要領を述ぶれば左の如し

▲調査の時期 國勢調査は同時に一定の時期の現狀に就き所謂靜止調査の式に依り國家社會の組織構成の根本を示すべき事項を調査するものにして我國に於ては調査の同時は法律に依り十年に一回と定めあり其第一回の調査を行ふべき時期は勅令に依り大正九年十月一日午前零時と定められたり大正九年を選みしは統計の學術に關する國際會議の決定及び歐米多數の實例を參酌し同年は西曆の一九二〇年にして且實際列國との比較對照の便を有すればなり十月一日を選みしは今日尚農民が國民の多數を占むる我國の現狀に於ては一年中國民の大多數が最も日常の生活職業に落ち着きをる時節なると氣候温和にして調査に便なればなり殊に朝鮮に於ける大正九年十月一日は併合十年の記念日として有意義たるなり午前零時を擇ふるは國民の殆ど全部が家庭に眠りをる時なるを以てなり

▲區域と受調者 國勢調査は既に法律及び勅令の明示するが如く我が大日本帝國の版圖全部に亘り前述の時期に現在する者に內地人、朝鮮人、臺灣人、樺太人は勿論內國人たると外國人たるとを問はず老幼男女の別なく調査せらるゝものなり

▲調査事項 調査の事項は國に依り同一ならず同一の國に於ても固より一定不變のものにあらず內地に於ける第一回國勢調査の範圍は學說の一定したる事項、歐米諸國の實際に於て各國共通の重要事項を選みて左の八項とせり

氏名、世帶に於ける地位、男女の別、出生の年月日、配偶の關係、職業及職業上の地位、出生地、民籍別又は國籍別

而して朝鮮に於ては右八項の外朝鮮人に限り左の二項を併せて調査することゝせり

讀み書きの程度、國語を解する程度

◎辭令

六月三日附左の通り辭令ありたり

任朝鮮總督府警察官署技師 敍高等官七等 安藤源次

◎米調實行乎 仁川期米暴落

東京取引所着電＝政府は內地在米尚ほ不足する事なしと樂觀しゐたるも在米の過不足に拘らず最近の如く米價の騰貴を見たるを以て外米の輸入增加を計らんとしつゝありされど外米産地も歐洲方面の需要增加其の他の理由により騰しく價格昂騰せるを以て今後の輸入は多額の損失を補償せざるべからず旁內閣がその實行をなすは端境期（八九月の交）前後ならん

▲大阪暴落 政府の調節は右東京電報の如く八九月頃に於て利平かの形式にて現はるべきは疑ふの餘地なき如く大阪の期米市場は八月限與合二日の前場に於て之を見越し中限に比し百五十丁下鞘の三十五圓七十錢に生れたる譯なるがその後買人氣熾烈にして三日前場は高値三十六圓八十六錢に昂騰五十一錢に下押したるも後場は附出欄堀出の如く寄附き三十五圓五十一錢安値三十四圓十八錢の暴落を示し正米も軟弱を示せり

▲仁川下落 內地期米市場殊に大阪の先限安値三十四圓十八錢の入電は仁川期米を軟弱ならしめ四日前場は三十六圓五十錢に寄付前日後場止めに比し百二十五丁の暴落となり高値七十五錢安値三十五錢なるが大阪の相場の如何により前途波瀾激甚なるべし尚ほ釜山正米一圓五十錢安京城正米も六七十錢安なるが買人何れも手控への傾向なりと

◎米穀金融 鮮銀當局の談

朝鮮米は三月の最安値に比せば一石六七圓方の昂騰を演じ最近米價の暴騰は與論の沸騰を示せるが米穀金融方針に就き鮮銀當局は曰く鮮米の昂騰は內地の大勢に左右されて目下の所鮮米のみが特に思惑等に起因し割高を是なりとは認められざる如し從つて此際特に米穀金融を緊縮する如き擧に出で居らぬ又二月前後に於て米價問題の喧しかりし際の如く鮮內には移出能力を有するもの多からず更に滯港の滯穀も大いに減じ各銀行共貸出は著しく縮少せり又米價の前途より見るも此際貸出方針を一變せざるべからざる程の時期なりとは稱し難し唯米穀買彌り的思惑資金と認めらるゝものは申し込み絕無と云ひ難きもそれらの融通は全然拒絕し居れり

◎北鮮大豆出廻

朝鮮郵船會社の清津航路船佐渡丸は就航以來北鮮方面の貨物出廻り頗る旺盛なりしも此頃大豆の價格低落に躊躇したため大豆の出廻り著しく增加し元山出帆の同船は大豆二千叺を積込敦賀に向ひたり

◎京畿特用作物

客年京畿道管內に於ける特用作物作付反別並に收穫狀況を聞くに作付陸地棉五十一反在來棉一萬七千七百五十九反大麻七千二百九十四反苧麻四反胡麻四千九百九十六反荏子一萬六千三百九反莞草三千八百八十三反にて此收穫高陸地棉二千四百八十六圓在來棉八十八萬二千六百四圓大麻十萬二千百十九圓苧麻四九圓胡麻二千三十四圓荏子九千五百廿九圓莞草十二萬五千七圓也と

◎京畿配苗成績

大正七年京畿道地方費を以て配付し植林用苗は總數百十五萬四千五百八十四本中生育九十六萬四百四十三本此の活着步合は八分三厘を示せり樹種別に見る時は即ち左の如し

樹種	配付數	生育數
ニセアカシヤ	三三三、七四〇本	二六〇、五三一本
アカマツ	二九九、三二七	二四八、〇八四
白楊樹	一四四、五〇〇	一四〇、〇三六
クヌギ	一五〇、一〇〇	一三五、九〇三
テウセンマツ	八〇、八〇〇	五九、四四四
クロマツ	一一〇、三五二	一〇四、一〇四
クリ	六〇、〇〇〇	六〇、四四〇
其他	九五、三〇〇	七七、九〇〇

◎露貨換算率

朝鮮發日滿聯絡旅客及び手荷物の長春當地間並に日滿聯絡貨物に適用すべき露貨運賃の換算率は六月一日以降當分の內百留に付七圓廿七錢とする旨京城管理局に通知ありたり

◎客車內通風網

京城管理局に於ては夏季中客車內の通風を良好ならしむる爲め通風金網戸を裝置する由なるが裝置列車は釜山南大門間特急列車及釜山奉天間南大門元山間の旅客列車等なり

◎普校設置認可

咸鏡南道咸興郡は地境公立普通學校設置の件は六月四日附、黃海道海州郡に所洞公立普通學校設置の件は三日附咸鏡南道永興郡に鎭興公立普通學校設置の件は三日附認可の指令ありたり

◎簡易工校現況

京城於る洞公立簡易工業學校は大正八年四月一日より從來の夜學組織を改め普通學校卒業以上のものを收容し修業年限を二ヶ年とし木工部に家具科、車輛科、金工部に板金科、鍛工科を設け本年三月組織改正後の第一回卒業生を出すに至れり本年の卒業生は家具科六名、板金科四名、鍛工科四名合計十四名なりしが就職口に付きては卒業前附近の工業に關係ある官廳工場等に照會し需要方依賴し置きたりしが其の申込多數に上り遺憾ながら悉く需要に應ずる能はずして謝絕したる個所も多かりしと

◎山梨中將動靜

月餘に亙り西伯利各地狀況視察中なりし陸軍次官山梨中將は三日午後三時哈爾賓着四日夜十時南下したるが京城着は豫定の通り七日なるべし又隨員には畑大佐青木少佐の二名あり何れも天眞樓に投宿する筈

◎山田少將來期

無線電信調査委員長山田少將は支那滿洲朝鮮視察の爲め去る三十日東京を出發したるが先づ上海に到り同地より漢口北京天津濟南青島大連旅順公主嶺等を經て七月五日來城三日間滯在視察の上八日發歸東すべしと

◎英國總領事答禮

英國總領事代理ロイズ氏は四日午前十時總督府を訪問し總督政務總監久水外事課長等前日の英帝誕辰祝賀に就き訪問の答禮を爲したり

◎木村理事等出發

木村鮮銀理事池邊司事の一行は四日橫濱解纜の春洋丸にて米國に向り

人事消息

▲新臨賀三郎氏（晋州支廳檢事）四日歸城

▲有賀定吉氏（大連商業會議所副會頭）同上

▲佐々木志賀二氏（全北第二部長）同上

▲木岡卯之吉氏（元山商業會議所會頭）同上

▲久保田毅誠氏（鮮銀哈爾賓支店長）同上

▲中野太三郎氏（大邱府尹）四日夜入城の筈

▲朝倉外茂鐵氏（辯護士）訴訟用にて大邱に出張中の處四日朝歸城

▲長尾參謀本部庶務課長 北滿視察中のところ三日夜八時入城四日午前十時發列車にて歸東の途に就けり

▲田中遜氏（李王職事務官）四日釜山上陸十時急行にて歸城（釜山特電）

▲大川平三郎氏（實業家）四日朝釜山上陸十時急行にて北行（釜山特電）

▲巖川瀧二氏（總督府技師）三日附往復二十日の豫定にて慶尚南北道平安南北道忠清南北道全羅南道へ出張を命ぜらる

八面鋒

◆山東問題に關し日本の誠意を無視し友誼を蔑にして排日暴動を敢てせし支那一部の國民は今回英國の提議に係る西藏問題に對し果して如何なる態度に出でんとするか、蓋し前者は疑心暗鬼より出でたる夢想にして後者は白日を指して見るべき明々白々たる事實問題なり、即ち前者は夢にして後者は實正なり、山東問題の比に非ざるや論なし、然るに彼等は國事多端の際夢の國に遊びて思ふ儘に行衛思を演じ、而も當局の戒告に逢ひ幻夢漸く醒めんとするや、圖らずも此の一大問題に出會して驚魂消魄す、其の愚や寧ろ憐むに堪へたり彼等須らく老大國の現狀に鑑み醜然昨の非を悟り、眞摯小國民の如く我國を信賴し以て其の歸嚮するところを知るべき也

◆大戰終局の結果より論ずれば聯合國は征服者にして獨逸は降服者なり、されば講和談判といふより征服命令を傳ふといふ方今回のヴェルサイエ會議の名稱に相當せずや、然るに聯合國側は獨逸の質問討議を許し、甚だしきは獨逸委員の言動に落發す、之れ聯が矛盾の嫌ひなくんばあらず、而して之等の矛盾は那邊より來れるか、升は他に非ず寧ろ聯合諸國に勃興せる過激派の逆襲を恐るゝが故なることを容易に知る能はざるも或は一面の眞理を道破せるに非ざるか

◆田中陸相は其就任當時より「我陸軍は本來國民的でなければならぬ、國民と接觸し並行せねばならぬ」と口癖の如く繰り返し居るさうな、要するに陸軍巨頭の口より斯の如き言を聞くは至極結構の事といふべし、今回の陸軍制度改善も此の心を以て行はれんと

保險金受領廣告

一金五百圓也 被保險者 元田利三郎

右者昨年日華生命保險株式會社と保險契約致居候處先般死亡に付頭書の保險金同社京城代理店本莊彌之助殿經由正に受領仕候茲に同社の確實なる取扱の信厚なる事を謹告仕候

仁川港內里九五 受取人 元田庄藏

保險金受領廣告

一金五百圓也 被保險者 伊藤ツネ

右者昨年日華生命保險株式會社と保險契約致居候處先般死亡に付頭書の保險金當地代理店金球泳殿經由正に受領仕候茲に同社の確實なる取扱の信厚なる事を謹告仕候

全南寶城郡筏橋面江小里 受取人 伊藤炳三 親權者 伊藤元次郎

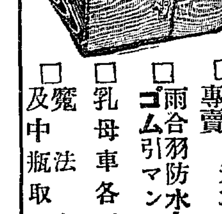
開業廣告

京城本町貳丁目參參（京城銀行前向）

時計商 野田商店 野田一郎

電話長二八七四番 振替京城六六九五

名古屋發明會社



□栁製トランク專賣
□雨合羽防水布ゴム引マント
□乳母車各種
□魔法瓶及中瓶取替

京城本町 高木旅行用具店 電話貳五四番

廣告

今般弊社發電所原動機に故障を生じ目下取急ぎ修繕中に有之候處此儘從來の通り晝夜間斷なく運轉繼續致候ては益々該故障を增大せしめ遂には夜間の点燈にも差支を生ずることゝ存候に付監督官廳の御認可を經て六月二日より當分の間（約拾貳日間修繕竣工迄）晝夜共動力に限り送電中止致すべく候間御迷惑之段誠に申譯無之候得共不惡御諒察被成下度此段謹告仕候也

大正八年六月一日

平壤電氣株式會社

大根の花（東大門外にて）

○身も心も輕く 本社主催婦人見學團 今朝水原へ出發

本社の第二回婦人見學團は豫定の通り四日朝水原へ向けて出發した此日空は曇つて居たが南大門驛特別改札口には早朝から晴れ〴〵しい裝ひの社旗が翻り見學團入口の大掲示板が人目を惹く六時三十分と云ふに某婦人が到着したのが

◇一番駈け 夫れからは婦人令孃方の綺羅びやかな輕裝が引つ切りなしに續いてプラットホームに時ならぬ花を咲かせた、釜山行列車が仕立てられる、第一客車は婦人見學團の爲めに貸切られる車内は美しく裝飾され見るからに快よい態で一行は本社員の案内で列車に入り座席に就くと今日一日を共に愉快に暮すのだと云ふ

◇輕い心持 で御互の御挨拶が始まる、七時三十分けたゝましい發鈴が鳴響くと係社員一同乘車する、いざ出發よと一行の瞳は輝いた、汽笛一聲列車が驛頭を動ぎだすと明るい車内の婦人達の顏に微笑が浮ぶ。列車は模糊たる朝霧の中を南へ〳〵と進んで行つた、

○時ならぬ花の裝ひ 第二十師團開廳式の餘興

既記の如く第二十師團開廳式は四日午後二時より司令部構内に於て催されたり雨來霖深かりし爲め一時如何こ氣遣はれたるも十時頃より漸次晴れ渡りたれば淨法寺師團長以下幕僚

何れも喜色 あり早より初夏の日影は勝利者の冠に輝く金鵄の光榮の如く八方の蒼穹に散つ師團の前途を壽ぐに似たらずや正午過ぐる頃より師團司令部職員家族京城龍山在職の陸軍官衙部隊高等官の家族達は餘興觀覽の爲め詰めかけ衣香扇影青葉若葉に映ねて時ならぬ花一時に咲き競ひたる風情あり午後二時頃よりは來賓

禮裝正しく 伸を列ねて集まり係員の案内に依り思ひ〳〵餘興場に到る筑前琵琶三曲合奏浪花節大華の魔術等何れも興を添へたるが露天馬場に設けられたる兵士の相撲は一入人氣を集めたり長谷川總督も滿面に微笑を漂はせつゝ是等の餘興を飽かず眺めて時の移るを知らざるもの、如く絶ねず流る、

管絃音樂隊 の演奏は來賓の心を蕩らしめて餘りあり彩旗縱橫に輝くもこ歡談笑語湧くが如く風颯こ萬山の綠を漂はせば涼風おのづから額の汗を乾かしむ師團長幕僚こ共に來賓の斡旋に努め來賓千餘名の顏には滿足の色溢る、を見たり（午後三時記）

○是からの問題 撒水車 府でも頭を惱して居る

埃の京城—埃は夏の京城の一大痛苦である、京城府でも警察署でも目下夫々腐心してゐるが府の越川衞生係主任は語る『府の施設こしては現在撒水車でやつてゐる丈です將來は電氣

▽モーター や自動車で撒水すべく唯今研究中ですが經費の關係で實施は急に出來兼ねます現在は撒水車が五十臺こ馬に牽かすのが二臺で市内一般の撒水を勵行してゐる恰度同じ場所に日に七回は撒く斷定ですが到底之だけでは市民の滿足を得る事は出來ない

▽百五十臺 で撒かなくては駄目であるが費用の關係で然うも出來ないので止むを得ず警察側こも協力して人道の撒水は各個人がやるように奬勵する事にした又京電の撒水電車は一臺しか運轉して居ないようだが盛夏になつたらもつこ臺數を殖す方針だこ聞いてゐる府でもつこ撒水車の

▽臺數を殖 やす筈である』云々聞く所によるこ警務總監部通りや松峴洞等は水に困つてゐるので目下井戸掘鑿の入札をやつて水を得る事に努めてゐるこ云ふ事だが兎に角此際各人こも自分の家の前丈でも埃を立てぬやう撒水に努める必要があらう

○章公使退院

章駐日公使は一日同仁醫院より快癒退院せり（北京電報）

○極力資金を募集する 救世軍の貧兒救濟事業

救世軍司令部では既報の如く昨年以來實行して居る貧兒救濟事業を一層擴張すべく三日午後四時半から救世軍士官學校に官民多數の集合を乞ひ今日迄の經過を報告した上將來に對する徹底的な計畫を計つた出席者は渡邊高等法院長金谷府尹、尹致昊氏等内鮮人二十四名救世軍からはジョージ、フレンチ大佐其他が出席して隔意なき懇談を遂げた結果渡邊、金谷、尹致昊三氏委員こなつて極力救濟資金を募集する事に決定午後六時四十分解散した、猶救世軍の某氏は語る『貧兒を五十人收容したら一年間には少くも六千圓を要する救世軍こしては精神上の救濟は充分出來ても時に物質上の救濟が出來兼ぬ次第であり又此種の費用は一般から醵出するものこも思はれるので今回の打合せをした次第です懇談の結果多大の同情の許に此事業の繼續が出來るこ確信されたのは私共の非常に喜ぶ所です』

○女學生の見る夢 多くは現實が支配する

『女學生の夢—夫れは誠に興味ある問題です』こ心理學者石橋臥波氏は語る『幼稚園時代には孰れも火事、泥棒、人攫ひ、墜落など

◇恐怖性を 帶びた夢が多く花や温和な動物の夢、唱歌を歌つて居る無邪氣な夢は十に對する二位の割合で小學校の一二年になつても矢張り大差なく只『登山』こか歌留多が躍り出す、骸骨が無數に動く』なここ少し内容が豐富になる許りだ處が六年生になるこ些か複雜になり『學校の運動場で七人の生徒が手工用の小刀で

◇自殺をし ましたお迎への女中達が其人達を抱いて二階へ上ります不圖手工の敎室を覗くこ位牌が並んで居ます私が夫れを見て笑ひますこ先生が大層怒りましたが翌日の新聞には私達の振舞に罪ありこ大きく出て居ました』こいふ樣な死ら近代文藝的の夢がある事じて

◇女學校の 一年生になるこ夢を見る度數が漸次少くなり『人に追はれて川に投身す』『戰場で戰ふ』こいつた樣な貞操こか犧牲的精神杯の發露を見『二三日後に起る事を夢で知る』こいふ樣な豫知的の物も加はり漸く思想の成わかゝれるを暗示してゐるが其中に活動寫眞式に毎晩連續して

◇一貫した夢 を見終るこいふのが一人あつた五年生になるこ始めて夢の内容を一變し是迄多かつた恐怖性の夢は全く影を潛め愉快性の物が頗る數を增して來る且『日頃の望みが叶つた歡び』『叶はぬ悲しみ』こ云つた樣な多少曖昧を帶びた夢が勢を得て來ると同時に奇想天外式の夢は皆無こなる

◇現實に即 した物許りを見る樣になるが之は處女期に入りし女學生等の思想が圓滿な發育を遂げ夢も亦華やかな樂しい物こなるのだこ思ふ要するに幼時の夢はお伽噺に支配され少女期の夢は其中間に立ち處女期の夫は全く現實に支配されて居る』

○三百名の馬賊團 鴨江上流八道溝を襲ふ 邦人二名捕虜となる

五月二十九日午前六時頃約三百名より成れる馬賊の一團鴨綠江の上流長白縣八道溝の市街を襲撃し巡警局郵便局税務署等凡ゆる支那官廳大商店及び採木公司八道溝出張所を襲撃し各種官衙公所の首領を捕虜こ爲し銃器彈藥の總てを強奪し尚多數の捕虜を拉致して逃亡したり其の捕虜中には採木公司の日本人四名支那人二名ありしが日本人中二名は虎口を脫して歸來せり急報に接するや支那官憲に對し嚴重交渉を爲し長白臨江其他より約七百名の官兵を以て一大討伐隊を出動せしめ討伐中なるが馬賊中には朝鮮人をも含み居るもの、如しこ云ふ其後の情報不明なるも捕虜こなれる日本人は不日奪還することを得る見込みなり尚日本官憲にては善後策に就き協議中（安東縣特電）

○長春驛火災 詳報 守備隊消防隊警官の活動 原因は諸說紛々

長春驛貨物倉庫火災に就き詳細は今尚取調中なるが三日午前一時半見廻り方中島氏がビー號倉庫東の内部より發火せるを認め即時各所に急報し市内及び滿鐵消防隊馳付けたるも時既に猛火炎々こして全倉庫内部に擴がり黃燐、鹽酸加里の爆發こ共に蠟燭、砂糖溶解して外部に流出し

◇野積貨物の 枕木の下に於て燃燒せしより火勢益々猛烈こなりて火の海を現出せしが守備隊より出動したる約二個中隊の兵士は猛火を冒して遂にエー、ビーの兩倉庫の中間を折斷し同五時漸くビー倉庫の全燒のみにて他の延燒を免れ鎭火せしが損害は約二百七八十萬乃至三百萬圓位が確實ならん火災中は警官全部出動して

◇周圍を警戒 し盜難を防ぎ關係日本人以外は構内に入れず秩序の維持に努めたる爲め輕微なる火傷を受けし者の外大なる負傷者無く盜難等も無かりき又他に延燒を免れたるは勇敢なる守備兵の努力に依れり、原因は諸說紛々こして一定せず中には昨年來の倉庫

◇不正事件に 關聯して貨物係員の所爲に出るものなり云々外の說を爲す者もあれど當事者の說に依れば發火場所には黃燐、鹽酸加里六百八個保管しあり夫より發火せしこも言ひ或は莨の吸殼よりこも言へるが二日は支那の節句の事こて苦力休業し午後二時頃には倉庫全部閉鎖せしこ喫煙せしめざる爲め

◇莨の火に非 ざるは明瞭なり該倉庫は長さ百間幅約十間ありて此中には綿絲、綿布、砂糖、蠟燭其他一般雜貨食糧品の到着貨物を保管しありたり因に右倉庫の火災は長春は勿論滿洲にても未曾有の大火ならん（長春特電）

人の力（下） 丸山先生の德行 同化の好實例 難波觀洲生（寄）

此の美行は先生が遺骨こ二人の愛兒を携へて鄕里宇都宮に出發する迄十餘日の間咄しの弛みもなく續けられ大今は先生も亡き妻を悼む心よりも此の異心ある子弟の哀情を振り捨て、歸國せねばならぬ餘儀なき境遇に泣いた、如何に泣いても四歲の幼女こ乳呑兒を抱いてドーシテ教壇に立たれよう心をこ鬼にするより外なかつたゾーシテ愈々出發するこ云ふ間際には更に此哀話を

◇一層一層深刻 ならしむる一事が出來た、夫れは村の一青年が長途の不便を察して送り屆けるこ云ひ出した事である先生は堅く斷つたが終には厚き誠心に動されて之を諾した出發に臨んで村の老幼子弟が如何に訣別を惜んだかは爰に管々しく書く迄もない事である、丸山先生は此の前後の感想に付いて言葉少に語つた『[illegible]』吾が丸山先生は才氣發溂の人ではない寡默沈思の人である實踐躬行の人である然も精神誠意を披瀝して鄕黨子弟を撫育する事五年一日の如く其間父兄弟妹に對すると毫も變りはなかつたのである、此の故に先生こ鄕黨子弟の心は或る強き力に結び付けられ合致して

◇崇拜の念こ もなり敬愛の的ごもなつたのである又先生の此の行爲は決して獨創的の者ではない併し鮮人心術の昨今には稀に見る生きたる敎訓こして一層の光輝を感ずる次第である、由來鮮人には頑冥固陋の徒輩多く恰も強略征服にてもなされたかの如く曲解し敢て幾日の如き不逞の騷擾をなし徒らに人命を毒害し國運の進展を阻害するこ妙少でない今や聲息共に靜かなるが似しこ雖も之れ力及ばずして僅かに鋒鋩を收めたるに過ぎず眞に渾然和協の期は前途遙遠なりこ云はねばならぬ、正に此の時に當り吾が三十萬の在留内地人にして徒らに官憲の施設に而已待たず丸山先生の心を以て心こせば内鮮同化の必ずしも難事に非ざるを信ずるものである、吾等が此の冗長なる一文を草するのも全く

◇正しく強き 人の力の爲めなる讀者諸君に推奬して鑑こせられんここを望むに外ならぬのである、此の稿を終るに際し今一つ書き加へねばならぬのは丸山先生が敵艦を操つた豐堂は楔艦こ命名せられてある天意か偶然か名は體の賓こ謂はゞ云へ犧牲の心深き丸山先生に因つて名を全うしたこ云はねばならぬ。遂に英を致した吾が丸山先生は愛妻を亡ひ二人の愛兒の前途に暗き影の横たはるを想ふ心の痛ましきが中にも今頃は此温くも美しき情に包まれ宇都宮の空を志して東へ東へこ走つて居るであらう

○慶北の天然痘 新患者發生

慶北漆谷郡若木面觀湖洞及び竹田洞に於ては去月三十一日戶口調査の結果天然痘患者五名を發見し患者は直ちに隔離の上極力防疫中なるが該病の系統は不明にして目下取調中なり因に慶北各地に於ける本年の傳染病は三百四十名にして昨年同期に比し二百五十一名の增加なるが中大邱の現在傳染病患者は七十六名なりこ

○全鮮の鵞口瘡 殆んど全治 初發以來三萬六千頭

五月三十一日現在警務總監部衞生課調査に依る本年初發以來全鮮の口瘡流行狀況を聞くに發生三萬五千九百十一頭全治三萬二千八百六十七頭斃死千四百二十三頭にして現在病牛は千六百二十頭なりこ。

○怪儡生 多數入込む

○○こ稱する怪儡生多數昨今京城に入込める形跡あり某重大事件こ關係を有する者の如く官憲に於ては嚴重に警戒中なりこの說あり

○化粧品で貪る 藥劑師こ詐はつて

原籍和歌山縣有田郡田殿村岡本友藏（三）は詐欺傷害三犯を有する前科者なるが過般來京城南大門通りセブランス病院美顏術部藥劑師兼外交員日下部敦備なる名刺を使用し原價五十錢位の化粧品に種々の名稱を附し之を二圓五十錢にて京釜沿線に賣り附け暴利を貪り居たるここ發覺し本町署の手に檢擧されたり

○演奏會

騷擾其他の關係で京城の音樂界は久しく寂寥を極めて居たが金鷄會が來る八日正午から南山町高等女學校講堂で其第三回の演奏會を開催する相である金鷄會は京城唯一の眞面目な音樂研究團體で既に二回の演奏會をやつて好評を得て居るが今度は一層盛んにやるやうで一部二部で二十番の演奏があり番外には歌劇こ金永煥氏のピアノ彈奏等がある入場無料だこ云ふから當日は嘸盛況であらう

○車輛係轢かる

南大門驛車輛係佐々木繁藏（三七）は三日午後四時半頃同驛貨物第二線ホームに於て貨車入替の際過つてホームより線路に墜落し折から進行中の列車に轢かれ左脚膝關節部を轢斷され重傷を負ひたるが早速鐵道病院に收容し手當を施したる結果生命には別條なかるべしこ

○成金氣取の誇大妄想狂 儲けたから一杯差上げ度いこ諸所方々を案内して歩く 中には眞に受けた人もある

龍山元町石炭商中澤某は豫て誇大妄想狂の兆あり家人も注意中の處三日早朝より自宅を飛出し其儘京城に伸を走らせ各官舍を歷訪し『自分は時局の爲め

◇十千萬圓 を儲ける事が出來たから御禮の爲め今夜清華亭で一杯差上げ度い御主人が御歸りにならば是非御出席下さる樣御傳へられ度し』こ云ひ途中警察官吏に出逢へば伸を駐め『今夜清華亭で大々的宴會を催すから是非來て呉れ給へ長谷川總督を始め文武高等官民間重なるもの

▽三百人を 招待するから』こ直に其足にて龍山各官舍鐵道社宅を廻り前記同樣の事を云ひ『今夜七時から八景園に來て呉れ』こ爲かし一方清華亭及び八景園に對しては電話にて『今夜七時から三百名の大宴會をするから料理を精選して呉れお客は

▽各宮殿下 を始め總督、軍司令官各國大使公使文武高等官等だから』こ申込んだがちこ樣子が可笑しいので兩亭共眞に受けなかつた併し官舍側では眞に受けたものもあるこ見ゑ六時頃から前記兩亭に『今夜大宴會のある相ですが本統ですか主催者は誰ですか』こ頻りなしに電話がかゝるので仲居姐さん何れも面食らひ其返事に困つた

▽轉手古舞 した相だが本人の中澤大成金は同夜龍山新玉に登樓し飲めや唄への大騷ぎを演じ『斯う金が出來るこ使ひ道に困る』こ大納りに濟してゐたこ云ふ

○肉屋の掻攫ひ

市内某町二洞四十二番地肉商金鎭吉（二十六歲）は平素行商の傍ら干物や其他を手當り次第に掻攫ひ昨年夏頃より合計廿八件價格金品數百圓に達する窃盜を働きたるが此程同宅附近の山手に盜取したる物件を乾してゐる處を鍾路署の手に捕へられ目下窃盜犯こして取調中

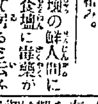
○愛婦相談會

愛國婦人會朝鮮本部創立以來評議員兼常務員こして在職十五年間に及びし山口太兵衞氏夫人鶴子逝去に付愛國婦人會朝鮮本部役員會中の有志は三日午後事務所に會合相談會を開催せり

義太夫天狗相撲

梅鶯會 安藤如鶯
翻生會 蛇の目盛山

片や盛山、片や如鶯、呼聲に滿場の大喝采この相撲川鶯辻々待ずして勝負ありて未だ立たず、大分三味線の調子を吟味したら改盛山の辭にて立上るや如鶯過坂の淨瑠璃市でそろりと打出さんこする盛山『本朝下臣數』にて受けめ四ツに撲さなる▲如鶯『先代萩』の二十四孝』などの當て所を持出し持前の美聲を張上げ振り出さんこせしも盛山『盛上使』にて耐へて動かず水入り▲此時大阪表より招きに依り浮文平驄せ參じたれば盛山得意の『勘平』を出し勇氣を揮ひ如鶯『壺阪』の大井川を『オー井ー川』こ越路張りに大きく諷つて防戰、遂に取組んだ儘同時に土俵外に倒れる▲行司檢査役總出にて取調べの結果同體に倒れるに盛山踏切り……イヤ▲綠ありさて土俵は預り如鶯に蔭屋ころ與ふる事となつた▲立行司曰くこの相撲は盛山にあるも如鶯にチヨイ〳〵面白い奧の手あり、双方暗闘の樣な處あつて一寸困つた取組み。



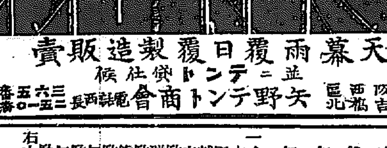
▲平壤の鮮人間に近頃食鹽に毒藥が入つて居るこ云ふ噂が擴つたので不[illegible]じは打捨て、避けず早速調べて見るこ不逞鮮人が嘘八百を捏造して良民を惑はして居るこ云ふ事が分つた▲一方毒の入つて居るこ云ふ滿洲產の山鹽を試驗して見るこ化學作用によつて生ずる『マグネシュウム』が極少量に含有して居るのみで毒になるものは何物もない事が分つたので▲鮮人一同の事だいこ始めて迷ひの夢を醒ましたさうである。

○取消申込

六月二日發行京城日報第四千百九十三號第三面に『暴藥で重傷不正漁夫の天罰』と題し釜山牧の島居住漁夫村上彌吉は數日前慶南巨濟島沖合にてダイナマイトを使用せんとして重傷を負ひ發動機船にて福岡に直航大學病院に入院したるが生命を取止め得るや否や不明なりこの記事掲載有之候處右は全く事實無根にして自分は現に牧の島に居住し數萬圓の資金を投じ漁業に從事する正漁者に有之決してダイナマイトにて負傷したる事無之信用上多大の迷惑を感じ申候間該記事全文御取消相成度此段申込候也

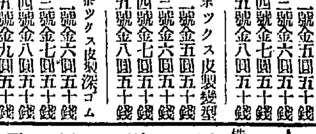
大正八年六月三日 釜山牧の島 村上彌吉
京城日報社御中

天氣 京城地方 曇一時晴



矢野テント 天幕雨覆日覆製造販賣 並ニテント貸付仕候 大阪西區北堀江 矢野テント商會 電話西長一五二一〇番 三六五五番

大口歡迎 黄金町長橋町入口 電話二九一六番 田村質店 商品擔保便利取扱



ボックス皮製編上 二號金五圓五十錢 三號金六圓五十錢 四號金七圓五十錢 五號金八圓五十錢
ボックス皮製變型 二號金五圓五十錢 三號金六圓五十錢 四號金七圓五十錢 五號金八圓五十錢
ボックス皮製深ゴム 二號金六圓五十錢 三號金七圓五十錢 四號金八圓五十錢 五號金九圓五十錢

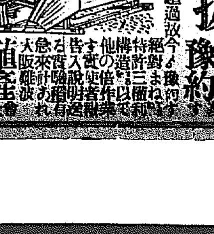
右は精撰せる材料と熟練せる技術を以て入念に調製し一般御用の靴として最も好適なり御注文の節は靴の種類代金及足袋文數等詳細御通知被下度候御注文次第送料付御送付申上候 見本型錄進呈
東京府御用 日野製靴店 東京京橋 電話京橋三六三九 振替東京九九五一

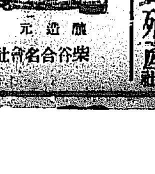
安心の出來る靴

ORO LOGAS & CO. 直輸入卸小賣商
土耳古エジプト金口煙草 葉卷煙草 葡萄酒 ウイスキー 西洋雜貨各種
▲朝鮮土産として好適なり
釜山大倉町郵便局東三軒目 オロロガス商會 電話一九四七番

日本及歐米十三ヶ國專賣特許 胃腸最新藥 デゲスチン
食慾が進まない時に食慾を促す 元氣が衰へた時に活力を與ふ 貧血のものには血液を補給す 精力の增進と體重の增加を促す 現今醫學大家は胃腸の諸疾患に本品を最も賞用せらる 說明書進呈
東京本町 藥種問屋 岡城屋商

◇開業御披露
今般左記へ開業せいぐ勉強可仕何卒御引立御愛顧の程願上候
京城本町參丁目 御料理仕出し 東雲 電話一〇四七

稻麥扱 貸附豫約
每年時期は註文超過致今より御豫約下さい 絕對特許三倍以上の構造說明書進呈

殖產社

醇良淸酒

京城岡崎町 特約店 嶋屋總本店 電話九〇三番
釀造元 榮谷合名會社

商業登記公告

株式會社仁川米豆取引所（變更及資本增加）
一、明治四拾貳年五月貳拾七日存立時期ヲ明治四拾貳年九月參拾壹日迄トアルヲ明治五拾貳年五月參拾壹日迄ト變更ス
一、大正八年四月貳拾六日存立時期ヲ大正八年五月參拾壹日迄トアルヲ大正拾八年五月參拾壹日迄ト變更ス
一、大正八年四月貳拾六日金額五拾圓トアルヲ五拾五圓ト變更ス
一、增加資本ノ總額金九拾五萬五千圓 資本增加決議ノ年月日大正八年四月貳拾六日 各新株ニ付キ拂込ミタル株金額四拾五圓
一、大正八年五月貳拾九日取締役奧田貞次郎就任シ同日取締役松尾茂雄辭任
右
京城府 取締役 荒井初太郎
京城府 取締役 古城管堂
京城府 取締役 米田甚太郎
釜山府 取締役 大池忠助
仁川府 取締役 河野竹之助
仁川府 監査役 吉田秀次郎
一、大正八年五月貳拾九日監査役石原七郎辭任シ同日左記ノ者監査役ニ就任ス
京城府 監査役 天日常次郎
群山府 監査役 ……
右登記ス
大正八年五月 日
京城地方法院仁川支廳
電話二六一 本町二ノ五六 吉田 二七九六

第一版

滿洲遠邇

（四〇）モンド瓦斯　一貫生

モンド瓦斯とは何んなもんだ兎に角モンド瓦斯は撫順の名物であるのみならず滿洲工業界の誇とするに足る撫順からモンド瓦斯を除去ると石炭のみでは淋しくなる此瓦斯が基本となつて撫順の製造工業は頗る振つて居る電氣工場硫酸工場電氣化學工場骸炭工場鹽酸加里工場と規模の宏大な各工場が[illegible]を壓して壯觀を呈するモンド瓦斯は電氣工場で製造せらる今鳥渡其順序を紹介する而し機械等に就て拙者の智識は頗る以て貧弱であるだから其説明の不徹底な處は御用捨を願ひたい先づ工場の門を入つて諸建物の間をズーツと一番奥の方へ行く行詰まつた處に高く聳ゆる建設中の十四基一組のリムス式瓦斯發生爐は十一基二組あつて一日約四百二十噸の石炭を瓦斯にして仕舞ふ一時千二百四十噸を送入せられた空氣飽和器から送らるゝ空氣と五百噸の低壓蒸汽と石炭とが混じつてモンド瓦斯發生爐へ這入る一噸の石炭から約十萬乃至十三萬立方尺の瓦斯を發生する其温度は四百五十度である發生爐からアンモニアとモンド瓦斯モンド瓦斯タールが出て來る其れが更に瓦斯洗滌器に入る此處で瓦斯中の不純物を除去すると同時に瓦斯を冷却して八十五度に下降せしむる而して冷却せられた瓦斯は新にアムモニヤ吸收器の中に這入つて來る此處で瓦斯に含まるゝアムモニヤは器中の稀硫酸と化合して硫酸アムモニアが出來る其最目は器械一組から一晝夜に出來る一噸の石炭から約四百封度の硫酸アムモニアは水溶液となつて別戸になる減壓蒸發機に行つて水分は蒸發せられ此處に肥料用の硫酸アンモニアが出來て副產物の一つは之れで終る、次にアンモニアは無くなつたが未だモンド瓦斯中にはタールがある其處で第一、第二冷却器に送られたモンド瓦斯とタールは此の器中で冷却せられて瓦斯中の水分は取り去られ燃燒するに適する樣になると共にタールは殆んど全部は取り去らるゝタールは器械一組から約七噸を產する取り去られたタールは更に別戸のタール蒸溜釜に入れられ〔原瓦斯料のピツチと燃料のタール油と消毒劑のタール酸とになる此處で第二の副產物は出來る殘つたのは瓦斯許りになつて之から燃やされて其の主なる目的たる發電に使用せらる純粹のモンド瓦斯は冷却器から蒸汽罐に導かるゝが其の光景は頗る壯觀である汽罐と云つた處で一個の鐵室である其の内に瓦斯は室一面に眞紅の炎を吐かせて燃ねて居る宛然たる火の地獄だが炎は得も云はれない美麗なものだ

◎甜菜害蟲の誘殺法新發見

平安南道種苗場に於ては今回甜菜栽培上最も緊急とすべき蟲害驅除法に關し新方法を發見したるが今其の方法を聞くに元來西鮮地方に於ける甜菜の害蟲は其種類極めて多く種苗場にて調査したる所に依れば二十種に達し就中被害劇甚なるものは芽喰象蟲びろうどこがねあみめすなむぐり黑金龜子等にして是は何れも四月上旬より羽化成蟲となりて土中五分乃至一寸位の處に潜伏し居れり四月中下旬甜菜發芽して子葉地表に抽出するに至れば忽ち出現して幼植物を喰害枯死せしむるに至る現に昨年の如きは之等害蟲の爲め糖會社再播種の止むなきに至りしものありしと云ふ、爾來道種苗場に於て之が豫防驅除法の研究を怠らざりしが本年は同種苗場の青山技手は雜草誘殺法を試み極めて好結果を奏したり即ち是等害蟲は甜菜發芽前にありてはぎしぎし、しやく、くさのわふ、なづな、ルーサン及びほそばふもぎ等の雜草を好んで食するものなることを知りたるが故に

此特性を利用して

是等害蟲を驅除することを研究したものなり即ち甜菜播種後日々早朝に甜菜圃の畦間に二間位の距離にて前記雜草四五本宛を配置し風によりて飛散するを防ぐ爲め石塊若くは土の塊等を乗せ置き午後に至りて雜草の下を驗する時は害蟲群集し居るを發見するが故に

容易に之を捕殺

するは難からず道苗場に於ては二町四反六畝步餘の甜菜圃に此方法を行ひたるに本年四月廿五日より五月廿二日迄に十五萬四千八百十七匹の害蟲を捕殺するを得たり今之を種類別にすれば左の如し（一）芽喰象虫九萬二千四十六（二）あみめすなむぐり四萬三百九十九（三）天鵝絨金龜四萬六千參百七十六（四）黑金龜子七百八十五（五）雜虫一萬七千百十五

被害甚だ僅少なる

を得たるは甜菜栽培上實に偉大なる福音と云ふべく製糖會社に於ても指導員一同此の雜草誘殺法を聞き種々苗場に於て見學し被害の甚しき地方には之を施行し好成績を擧げたりと云ふ要するに甜菜發芽後に於ては害蟲は雜草よりも甜菜を好んで喰害す可きにより

此の雜草誘殺法

は發芽以前に施行するを最も効果ある方法なりとす、即ち甜菜未發芽の内に本法によりて害蟲を絶滅し以て發芽後全然被害なからしむることを期す可きなり（平壤）

◎米屋さんの儲け　儲け過ぎるか如何

仁川商業會議所の調査　此節の樣に小賣白米が四十二錢もする樣では此間で白米小賣商の過超なき値上げに對して非難の聲が起つて來る果して小賣商が暴利を貪るか精米所の卸値が不當であるか玄米を白米にする迄の費用或は步減其他を調べて見る（仁川）

左に掲ぐるのは仁川に於ての精米費用其他を仁川商業會議所で調査したものである、現今精米に使用する地搨玄米は先づ三十四圓見當を唱へて居る、假りに一石三十四圓と限定して之を小賣値で小賣する迄には什麼步合に變化して行くか、此の計算をするに就て最も適確な數字を出すに困るのは

步減の關係である

之は品質の良否或は氣候の變化又は搗精機の種類等に依つて決して一定したるものでない今假りに步減を見積りて二割と見ると其の金額は一石三十四圓に對して六圓八十錢となるそれに搗精賃が卅五錢石拔賃五十錢運搬費用が約十錢を要する是等を加算すると一石三十四圓の米は精白にすると四十一圓七十五錢と云ふ割合になる、然るに精米所では精白に因つて

出る副產物がある

それは粉米と糠とである此の糠は百石に對して百斤入の糠が二十五袋出るが此の値段は一袋一圓五十錢と云ふから百石の合計三十七圓五十錢一石に就て見ると三十七錢五厘の糠代が取れる譯である粉米は一石に就き五升出る此の値段を一升三十五錢と見て一圓七十五錢に當る即ち此

二つの副產物に

依る收入二圓十二錢五厘を前の四十一圓七十五錢から控除すれば實際の精白値は三十九圓六十二錢五厘と云ふ事になる、精米所は之れに幾何を儲けて小賣屋に卸すか小賣商組合では普通精米所の卸値に對して一圓の口錢を取つて賣る事になつ居る即ち

小賣商の儲けは

高くても安くても如何なる場合でも一石に就て一圓の値合と云ふから今日の小賣相場一升四十二錢するとせば精米所からは一石四十一圓で卸して居る事になる、三十九圓六十二錢五厘で出來る白米が四十一圓で卸さるゝとしたら精米所の儲けは一石に就て一圓三十七錢五厘に當る、此の値段が正當であるか否かは別問題として小賣白米が高いの安いのと云ふのは一つに

精米所の手加減

にあるのは之れで判然する譯だ

蠶況

收繭豫想…慶南晋州　天候の順調と桑葉の良好とに依りて稀有の好成績を示せしも全葉試育法は經驗の日淺き結果概して成績不良にて切葉の成績は優良なりし本年收繭豫想二千七百石なるも現在の成績にては一割の增收は確實なるが本年販賣方法は昨年の如く競爭入札及び指定販賣の兩方法に據るべく買收指定人は大邱の山十組、片倉組兩商店に決定し競爭販賣指定販賣の郡別左の如し

競爭販賣に附すべき郡　晋州、宜寧、陜川、金海、昌原、居昌の各郡

指定販賣に附すべき郡　晋州、宜寧、咸安、梁山、統營、固城、泗川、南海、河東、山淸、咸陽、陜川の各郡

少年少女欄

陸軍と海軍

桃太郎と かち〳〵山の昔噺　日本海大海戰と偉烈の追想…（上）

海軍主計大監　石本久萬雄氏談

左に揭ぐるは去る五月二十七日の海軍記念日當日朝倉小學校にて石本主計大監が少年少女に向つて話したる談話の大要なり（東京）

五月二十七八日は我が海軍の記念日であります、それは即ち皆さんがまだお生れにならない以前或はまだ赤ちやんだつた時の所謂十五年前の此の五月二十七八日に日本と露西亞とが日本海に於て大海戰をして日本の軍艦は一隻の沈沒も見ないで露西亞のバルチツク艦隊三十八隻を或ひは沈め又は捕つて全滅せしめたのであります、そこで此のお目出度い世界でも曾て例のない大勝利の日を以て我が海軍の記念日と定められたのであります今からまだ皆さんのよく御存じでない此の日本海の大海戰のお話をして永く皆さんの腦裡に刻み込んで頂きたいのであります、そこで先づ最初に於きまして我が國では戰爭するのに陸軍があれば鐵砲や大砲で敵を殺つから海軍などは無くてよいではないかとお考への人もあるかもしれないが、よく地圖を廣げて御覽なさい恰度日本の國は品川の沖にある臺場の樣なもので周圍は皆廣い〳〵海で圍まれて居るのであります、よく皆さんの御存じの

あの桃太郎さんが

雉子や犬や猿をお供につれて鬼ケ島へ鬼退治に行つたのも船に乗つて遠い〳〵鬼が島に渡つたのであります、そして鬼を征伐して澤山な寶物を船に積んで歸つて來たのでありますが又カチ〳〵山を御覽なさい始めに兎さんが狸を山につれ出して薪を脊中に背負はせてそして後から

かち〳〵と火を

點けて狸を酷い目に遭はしましたが是が恰度陸軍の戰爭と同じ事でそれから泥船に狸を乘せて兎さんは木の船に乗り沖に出た時に愈々狸を兎さんが打殺してお婆さんの敵を打つたのであります是が海軍の戰であります恁ふした樣に我が國ではお伽噺でも舟に乗る事が多いのであります（中略）我が國では何處に行くにも海を渡らなければなりません、十五年前の日露戰爭の時でも

若海軍が無かつた

ならばバルチツク艦隊の露兵は日本の國に上陸したかもわかりません、さうすると大變な事になるのでありましたが海軍があつて途中の日本海で皆打沈めましたから大變にもならずに戰爭に勝つ事が出來たのであります、そこで陸では陸軍が働いて海では海軍が働かなければ日本の國を安全に守る事は難しいのであります扨て

是れから本問題

の日本海海戰のお話をしてありますが露西亞の浦鹽斯德艦隊は浦鹽斯德こいふ港に著いて日本と戰爭をするつもりで遠い〳〵處から進んで來たのであります、其の總大將はロゼストウエンスキーといふ中將でありましたが是れを迎ひて全滅せしめた日本の總司令官は東鄉海軍大將であります、如何して全滅したかこいふ事が

最も大切な處で

あります、即ち浦鹽斯德に行くには三つの航路があります、それは臺灣の方から對馬の方に行くのと北海道と青森との間を拔けて行くのとこの今一つは北海道を遠廻りにして行くのとこの三つでありますけれども北海道を遠廻りにするのは期日が澤山かゝるし石炭も澤山要るし、それから北極の方に近い處ですから

厚い〳〵氷が海に

一ぱい張りつめてゐます、それが五月頃には毀れて流れて來るのでありますが其の毀れた一片は家よりも大きなものでありまして若し軍艦がその氷に打付つたならば機械は損じる進水機は折れるし小さい艦等は曲つて了ふのでありますそこで此の航路はいけないそんなら北海道と青森の間を通り拔ければそれは北海道を遠廻りするよりも

ずつと近路であり

ますが北海道も青森も日本の國でありますから直ちに見附かるしそして狹い海峽へ水雷でも浮設せられたならば皆沈沒しなければならない是では大變な事になるそこで一番近くもあるし又比較的に安全でもある日本海を通る事に定めたのであります

商況

株式

東京現株中値（三日）

銘柄	中値
東洋拓殖	八三、〇〇
同新株	……
朝鮮銀行	二〇三、〇〇
同新株	……
南滿鐵道	一五八、〇〇
同一新株	一三五、〇〇
同二新株	一〇二、〇〇
京城電氣	……
同新株	……
南滿製糖	二九、〇〇
朝鮮[illegible]所	一六、五〇
大阪商船	一八四、〇〇
同新株	一三五、五〇
日本郵船	一三九、五〇
同新株	一一三、三〇
鐘淵紡績	三八四、五〇
同新株	三四九、五〇
東京株式	二六四、〇〇
同新株	二五三、〇〇
朝鮮興業	……
寶田石油	一一三、〇〇
同新株	五三、〇〇
横濱取引	一二一、〇〇

◎東京株式特電（三日前引）

銘柄	値
東京株式	三〇五、〇〇
同新株	二八九、三〇
大阪商船	一七三、〇〇
同新株	一二〇、九〇
日本郵船	二四三、七〇
同新株	一一八、一〇
東洋汽船	一〇一、九〇
同新株	四六、六〇
鐘淵紡績	三六九、〇〇
同新株	三三八、九〇
東洋紡績	二五七、〇〇
同新株	一五七、五〇
富士紡績	……
同新株	……
南滿製糖	……
寶田石油	一一四、三〇
同新株	五四、七〇
滿洲取引	一一九、五〇
新高製糖	一四〇、一〇
北海炭鑛	二三五、九〇
同新株	二二四、〇〇
南滿鐵道	一六一、三〇
第一新株	一三八、八〇
第二新株	一〇四、九〇
東洋拓殖	……
同新株	四四、〇〇

◎京城現株（▲印騰貴　△印下落）

銘柄	拂込値	標準値段
仁取	二五、〇〇	▲八三、五〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	二〇五、〇〇
同新	[illegible]	▲一五一、〇〇
東拓	五〇、〇〇	▲八三、〇〇
同新	[illegible]	四二、〇〇
殖銀	[illegible]	▲四九、五〇
朝郵	二五、〇〇	三五、五〇
電興	一五、〇〇	一七、〇〇
皮革	二〇、〇〇	二六、五〇
東畜	一二、五〇	一三、五〇
朝紡	一二、五〇	一八、五〇
朝紙	一二、五〇	二六、〇〇
商銀	五〇、〇〇	五六、〇〇
蠶毛	[illegible]	二九、〇〇
鮮煙	[illegible]	二二、五〇

▲仁取株ヂリ高

仁川取引所株は同所の取組高激減を杞憂され居たるが新市の發會早々案外の多數に上り昨日の如き前後場を通じ十二萬石の取組高を出し尚本日は前場のみにて**九萬三千八百**十五石と云ふ多數を算したる程にて此上漸次仲買人の增員を見なば取組も**益々增加**すべき見越しより買人氣愈々加はり仁川方面は**八十五圓**を呼び居れる由なるが既に當地にても昨日の八十三圓唱へより**一二圓方の上値**を呼ぶに至り八十三圓五十錢乃至四圓五十錢見當を唱ふるに至りたるが一部には五圓迄も買進みたる向ある由なるも實際の賣買は**三圓五十錢處**最も多く本日五百枚許りの商內ありたるが所株の今日の成行は未だ權利の賣買に過ぎざる取引所に於ても愈々本月末株券の發行を爲す由なれば其の後に於ける呼値が本相場ならんと云ふ

▲東拓益々好況

東拓株は最近土地熱勃興の氣運ありて會社所有地の品騰を示し[illegible]

仁川期米

▲四日前場　激落　今朝天候大阪の天候入荷延著による前日大阪の大暴落を移して人氣一變し立會は當中出來不申先**三十六圓五十錢**より前日比**百二十五錢**の大下放れに寄付き[illegible]五十錢より六十錢迄盛返したるも**戻は投物續出**して**利喰ひ投げの大混戰**を演じ五錢四十錢引　▲第二節　當中出來不申先四十五錢と始め㋑㋺の利喰買ひに六十錢迄盛返し[illegible]　▲第三節　當中出來不申先六十五錢より始め七十錢と盛返し當る賣物の多く五十六錢と弛みしが**安値は利喰買**ひに支へられ五十八錢引返し　▲第四節　三十六圓六十五錢より七十錢と戻れたるも戻りは當物へず更に五十錢と押し五十四錢引　▲第五節　五十二錢より七錢引返し大阪跡安に賣物多く四十七錢と崩れ九錢と戻し不勢の散會を告げたり　▲市況の後場　各地大下放れを移し此の場筋は前日より猛烈に賣込み[illegible]の如き今朝綱いて好く賣叩き百二十五丁大下放れの三十六圓五十錢と始まり高値の掴みの投げ物續出して三十五錢と崩れ[illegible]は盛んに利喰ひに買進みたるよ七十錢と盛返し後場は弱氣筋の好く買向ひ四十七錢と安步調となり四十九錢と打止めしが引跡益不勢にして後場見込は賣物旺盛なるが暴し

米況

東京期米特電（三日後場）

[illegible]

◎大阪期米特電（三日後場）

寄付　三五、五一　高値　三五、六七　安値　三四、一八　引け　[illegible]

◎神戶期米特電（三日後場）

寄付　三五、一〇　高値　三五、八〇　安値　[illegible]　引け　[illegible]

▲殖銀株好氣配

殖銀株は地株中最も出動き多く從つて人氣も好況を呈し居れるが値段は今日の處四十九圓五十錢あるも中には四十七錢を唱ふるも[illegible]三百枚許りの受渡しを見たり

▲小高き相場

[illegible]**臺を拔き**たる値にて賣買されば**五十圓**[illegible]

▲紡織株昂騰

紡織株は久しく閑散中なりしが工場敷地も愈々鄕山鎭に內定せるもの丶如く操業も來年二月より開始する由にて最近益々注目せらる丶步調なり[illegible]**又復小一圓方の高値**を唱ふるに至り昨日午後より本日にかけて三百枚許りの取引を見たり

▲京城正米市場

[illegible]

局の調節の噂に崩れ　大暴安　當

[illegible]

▲京城在庫穀物

五月末日の京城在庫穀物は左の通りなるが前月中旬の**玄米一萬六千四百餘叺**、**粟四千餘叺**増加[illegible]

▲驛發著穀物

[illegible]

▲釜山正米市場

[illegible]**一圓五十錢方**[illegible]**崩落**[illegible]**三十七圓**[illegible]

◎大阪三品特電（三日後場）綿布三品

限月	値
六月限	四三九、七五
七月限	四三〇、〇〇
八月限	四二五、二五
九月限	四二〇、五〇
十月限	四二一、五〇
十一月限	四二三、〇〇

▲綿布は浮足

[illegible]**二十圓見當**[illegible]**物は鮮語間の思惑買行に現**[illegible]**乃至二十圓方の激落跡**[illegible]**十五六圓**[illegible]**十三圓八十錢**[illegible]**俄然商勢一變**[illegible]

▲四日前場

[illegible]

市場雜觀

[illegible]

南大門廻穀

[illegible]

◎今村覺次郞

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話長三三七番　三六八番

▲支那粟底入

[illegible]

▲大豆は頭打

[illegible]

▲仁川正米市場

[illegible]

米棉第一回作柄豫想發表當日

十九圓一二三十錢尚二二の足踏[illegible]

◎横濱生糸電報

[illegible]

◎釜山海產狀況

[illegible]

生魚市場

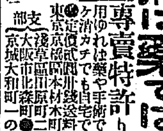
[illegible]

各地米況

[illegible]

下關相場

[illegible]



りん病は藥では治りにくい

專賣特許りん病こしけ根治器を用ゆれば藥や手術で治らぬ數十年のりん病コシケ消タチでも自宅でわけなく根ぎれする（說明書無代進呈）

定價武圓卅錢送料四十五錢　東京淺草區田原町二ノ一　新療法研究所

支部　京城大和町一の四九　大阪市北區天滿十町十一

獸類鳥類診斷治療

矢野家畜醫院

京城若草町（警務總監部道）

◎狂犬病豫防注射開始

毒掃丸

一日毎に効めが見へる

梅毒　りん病毒　身體諸毒　一切除去

ものは

[illegible]

定價　廿錢、五十錢、一圓　[illegible]

本舖　東京神田花房町　大阪高麗橋東　山崎帝國堂

京城明治町二丁目江戶川横（電話六〇三三番）

森病院

內科　小兒科

入院隨意

醫學士　森定吉

安住かとりせん香

僅に數本の煙で其効果殆ご奇蹟の如し

到る處の藥店及び荒物屋にて販賣す

大阪北區富田町　安住大藥房

★

資本金壹千萬圓　頭取　安田善三郎

株式會社　百三十銀行京城支店

京城本町壹丁目

電話五八番　振替貯金京城一一九四番　[illegible]

銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地に有

日本名刀傳 六十六

東京 田邊南龍講演

津田近江守助直（七）

近江守助直が播州赤穂へ出立しやうと云ふ二三日前の事、越前守助広は用事あつて外出し立戻つて來た。色面に現はれ 越『近江』 近『ハイ』 越『好い事を聞いて來た、お前を喜ばしたいことがある、此處へ來て呉れ』 近『先生、何でございます』 越『此日京屋字兵衛の前を通つたら、店に正宗彦四郎貞宗と云ふ札を附けて賣物に出て居たから、是非買たいと中身を改めて驚いたな、貞宗と云へば實に名刀鍛冶で正宗先生のお弟子の中でも傑出して居る人だから、金隱に其鍛ひが何ともいやうの無い美事のものだが、何様千歳の一失とでも言はふか、何様な人間にも生涯に一度や二度は過ちがあるものだ、惜いかな鍔際三寸程の處に鍛の疵があつて流石に京屋も氣付かなかつた様子、私は残念に思つて其儘歸つたが、後學の爲めお前に見せて置かうと思つて今朝實は買ひに行つた、するともう賣れた、買つた人は播州赤穂の淺野内匠頭様御家老大野九郎兵衛様と帳面に書いてあつた、何でも大野様が大阪へ御用でお出になつて京屋が平生の御出入なので買はれたものと見える、さア此話が俺のお前に對する餞別だ、鍔際三寸計りの處に鍛きの疵がある、私のやうな年寄つた者でも拳を固めて一打打てば折れる、血氣盛んなお前のことだからウンと一打打てば確かに折れる、もう八月の月見も近い、定めし今年もお月見の御酒宴があるだらうから、お前も同島様へ願つて何とか其の御酒宴の席へ出られるやうにして、満座の中で大野様の脇差を折つて御主人の恨みを晴らしてお上げ……』 近『夫れは有難うございます』 暗に執つて何よりの御餞別、夫れ程迄にお心を掛けて下されては勿體ない』と思はず兩手を突いて頭を下げた。是れより支度を整へ兄弟子の重吉を從者にして、自分と師匠の越前守との合作の大小を箱に入れて風呂敷に包み、住み慣れた大阪を立出で、故郷の播州赤穂の御城下差して參つたのは恰度七年振、城下本町の藤屋敬藏と云ふ旅宿へ着した、藤屋の亭主は立派なお武家様が從者を連れてのことだから下にも置かぬ叮嚀な扱ひ、一番上等の間へ案内して女中が『唯今直ぐにお風呂が沸きますからちよつとお待ち遊ばしませ』茶と菓子とを持つてくる 近『イヤ、御苦勞で宜しい、就ては閣高様のお居間迄參つてくるから荷物を預かつて置いて呉れ』 下『畏まりました、往つて居らつしやいまし、お待ち申して居ります』 近『さア重吉、往かう』 一刻も早く御主人にお目に掛りたいと、道中では刀箱を背負はして來たのですが、今度は兩手に兩手に捧げさして自分は大小をさし、羽織を着し……尤も此頃は羽織を禮服として着したのではございません塵除けとして着たのでありますから無紋でございます、羽織を禮服として著したのはつい近世のことだと申します、近江守は久方振りにて懐しき主人淺野の門口へ來て見れば草は七八寸も生えて居る、誠に見苦しい住居、近『相變らず御無人でお掃除も行届かぬと見える』 重『若先生、汚ない邸ですな、草を刈つたら宜いぢやありませんか、是れが貴方の藩の御主人ですか』 近『聞ゆると不可ぬ、其様な惡口を利くな』

六月六日（舊）五月九日 暗剣坤四南 ▲つちのとうし ▲二黒 ▲先勝 ▲婁 ▲なる

▼一白▲うかと油斷のなり難き日
▼二黒▲平和主義に出づれば好し
▼三碧▲發前の擯はぬことある日
▼四緑▲親密を意味する日にて共同事業に殊に可なれば躁らば不可
▼五黄▲幸福の日にして或は目上の引立てを受くるやも知れざる日
▼六白▲光榮ある好き日なれば思ひ立ちたることは進んで行ふべし
▼七赤▲繁昌の日にして殊に金錢上に付て喜びごとあるべき日なり
▼八白▲賑やかなる華美な日にして一日心持ち好く樂く暮せる日也
▼九紫▲ちよつと行きづまらる日也

いがん
食道がんにて困難の人心配無用良藥有り實費にて妙返信料添付申込有れ直詳報す
兵庫縣明石相生町 森末家

わきが
是こそ今迄にて他の藥が效ひなき方は特効藥ファーザーを御用ひあれ 藥價六十錢 一圓
京城黄金町三 山田文殊堂藥房 電話二九四九番

寫眞
寫眞肖像撮影、寫眞機、寫眞材料販賣 迅速なる技術を以て最も低廉なる價に應ず
山口寫眞製版部

演藝案内

喜樂館 本町一丁目 有樂館改 電五九七番
當る五月三十日より大提供
▲實寫 紐育に於ける石・特使
▲漫畫 姑の夢
ドミトリイアンケルプアインアーツ社作 悲劇『火の森』全五巻
日活大傑作 尾上松之助中村扇太郎合同出演 劇『毛利太郎』全五巻
東京大阪各新聞掲載記事淋本清氏脚色 悲劇 美談『新召集令』全六巻
▲前週連日満員御禮に付き入場料普通
▲一日十五日土曜日祭日晝夜二回開館

黄金館 天然色活動寫眞會社京城釜山一手代理店 電話(晝間)三三六六 (夜間)二三三七
愈々五月三十日より毎日午後五時開場
東京松竹合名會社派遣 世界的バライテー松旭齋天華大一座
▼歌劇と魔奇術▲
小天勝改め **松旭齋天華**
▲御代風俗小唄……天華娘子軍
▲魔法 醫者
▲エスパノラダンス……娘子軍
▲生馬の使 悲劇ペルス(三場)
▲最新幻術 魔法の瞳 奇なるコック……旭勝旭照
▲天華獨創 奇術 美人つる子外娘子軍
▲入場料 八十錢 五十錢 三十錢 二十錢 二階一人學生半額
▲當館内サクラビール特約販賣所
▼後援 サクラビール▲ 六月一日より開演

浪花館 京城明治町 電話二六〇
東都浪界の巨頭東家樂遊特別興行 當る六月一日より午後六時開演(初日)
▲義烈百傑 東家樂洲
▲寛永三馬術 東家樂洋
▲菩提雪の別 東家樂富士
▲部坂二つ巴 東家樂隆
▲元祿武士道 東家樂水
▲五代孝子傳 東家樂坊
▲櫻川五郎藏 神風閣公月
▲小公子
▲牡丹燈籠
東家樂遊

壽座 京城本町 電話五七八
▲壽座新築に付愈々最終大興行 喜劇嘆島會文福外男女優大一座 初日六月四日午後六時開演(初日狂言)
▲懺悔 三場
▲ヘチマの花 二場
▲ヒガミ根性 三場
▲喜劇 七兩二分 二幕
▲サッポロビール會社大々的後援

大正館 日本活動寫眞株式會社代理店 櫻井町 電話八七三
當る五月三十日より特選大寫眞提供
◎實寫『オレンジ液製造の實況』
◎滑稽活劇『マックスのスケート』
◎米國カレム會社特作品 泰西悲劇 友情 五千呎
◎尾上松之助中村扇太郎一大合同劇新撮影 北條時頼巡遊記
◎日活會社新派悲劇『松風村雨』全六巻

連夜大入 益々大好評
東家 樂遊 毎夜正六時開演
浪花館 電二六〇番

壽館 本町二丁目 電一〇五〇
活現代的浪花節文藝合同最高理想 松平呑洲一行來る 十一日目讀物
美久仁之花 松平一雀
俠客鏡 同 桃中軒鈴娘
武士ノ館々傳治 同 桃中軒操
義士ノ犯罪 同 杉本太
いかゝ高探偵 同 東天翁
美人ノ學錄 同 軒右衛門
紺屋事件 同 桃中軒雲洲
元祿快傑 同 吉川勢力
力士 松平呑洲

○月やく こまり不順でお心配の方へ
月やくがこまり不順のため食物まづくむかつき時々下腹痛み何となく身體の工合惡くてこれまで色々この藥を用ひしも効なく失望と損害を蒙られる方は誠に御同情に堪へません、私方へお出でなさい何の副作用もなく妙に良く効く月經の專門藥があります、お出での出來ぬ方は返信料を添し申込あればお知らせす
北京町四 大阪府登録 月經專門 森田屋

Scientific Research Made
MITSUWA GINSENG TABLETS. 100 tablets ¥ .50 500 tablets ¥ 2.00

This remedy feeds vitality to the strained and careworn nerves and dispels the brain fag. It is efficacious for anaemia, inanition, hysteria, hypochonderia, energy-decline and is especially good for kidney troubles. Not only improves the muscular tone and invigorates the nerves, but it also excellent for the means of recovering vigor to persons of weak constitution who are flabby and incapable of continued exertions.

酒井醫學博士の實驗的研究に根基せる
◎ミツワ人參錠

主效 神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腎臓炎、貧血、老衰、體質不良、充血、精力減退

定價 五百錠入 金貳圓 百錠入 五十錢 内地以外は關稅運賃を加ふ

醫學博士酒井和太郎氏はミツワ化學研究所に在つて人參を實驗的に研究し、強壯、興奮、利尿、催眠等の諸作用を有することを證明せり。ミツワ人參錠は同博士の研究を基礎とし合理的に精製せるものにして、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、及其等の疾患に發現する諸症候、即ち精神興奮、情調異常、意志薄弱、不眠、記憶力減退、判斷力減退、睡眠不安、消化不良、心悸亢進、讀書計算の不能、遺精、思考力減退等に對して偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、手足厥冷の如き諸疾患を治し得べく、之を腎臓炎に適用すれば尿異常、浮腫、其他の苦惱を除き、分娩前後及び諸種疾患に因る貧血並に營養不良を回復し、又精力減退即ち精神の困憊並に筋肉の疲勞を癒し、頭腦を明晰にし意氣を旺盛ならしめ老衰の諸因を去る等の卓効を奏す。

◎ミツワ人參錠適應諸症候
一、頭が重く或は痛く頭の内が熱する人
一、眼の疲れ易い人
一、逆上せて耳が鳴る人
一、眠らうとしても眠れぬ人
一、醒めて困い夢を見たりする人
一、些細の事も氣に懸ける人
一、何にでも怒り易い人
一、悲しい事も無いのに泣きたい人
一、精神の昂奮する人
一、何事も悲觀して厭世的になる人
一、物事を深く考へる事の出來ぬ人
一、物事の理非判斷の出來ぬ人
一、物事の記憶の不良い人
一、雜念頻りに起り事に集注の出來ぬ人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、血の道に罹つて居る人
一、昏睡や遺精で悲觀する人
一、腎臓病に苦しむ人
一、産前産後又病後の衰弱を防ぎたい人
一、精力を強くしたい人

疲勞品目錄御申越次第送呈
ミツワ石鹸本舗 東京日本橋區橘町 丸見屋商店

美味無臭容易に定量の肝油を食用し得る本邦及英米國政府專賣特許滋養強壯料
河合鉛太郎氏創製
◎肝油ドロップス

(Patented in Japan, Great Britain and U.S.A.)
MITSUWA COD-LIVER OIL DROPS.
MITSUWA COD-LIVER OIL DROPS. 120 Drops in a bottle ¥ 1.40
MITSUWA COMPOUND COD-LIVER OIL DROPS. 100 Drops in a bottle ¥ 1.40

Mitsuwa Cod-Liver Oil Drops are round-candy drops of small size, fragrant and pleasant to the taste. In its nourishing quality, taken without taxing the stomach, the Mitsuwa Cod-Liver Oil Drops far surpass any other cod-Liver oil preparations on the market.

Mitsuwa Compound Cod-Liver Oil Drops are supplemented with the effective element of iron, phosphorus, line and quina.

肝油ドロップス 肝油含量一顆一瓦にして麥芽糖及可溶性澱粉の如き滋養物を以て成る滋養強壯料也。

複方肝油ドロップス 肝油の半量を蛋白質に換へ更に有機鐵、有機燐及石灰、規那等を含有せしむ。

定價 五十顆入 百二十顆入 複方百顆入 内地以外は關稅運賃を加ふ

肝油が一般の虚弱者、腺病者、結核性素質者、消化不良に起因する患者、腺病質の兒童等に對し、治療上缺くべからざる滋養剤なるも其特有の臭味甚だ不快にして消化亦困難なるが故に、其服用を嫌忌せらるゝを憾とし、河合氏多年苦心研究の結果、一顆毎に精製肝油の含有量を正確にし、乳化完全にして消化吸收の最も容易なる、美味無臭の『肝油ドロップス』を創製す。本品は從來の肝油諸製品に優り、普通の菓子同様容易に食用し得る事と、酷暑の候と冬季とを異らず、消化吸收の作用良好なる事とは、本品の最も優秀なる特色とする所なり。

▲如斯人は滋養料◎肝油ドロップスを用ふべし
一、顔の色が蒼白くて艶無き人
一、皮膚の紋理が粗くザラザラしてゐる人
一、貧血して居る人
一、是と云ふ病氣は無くても何となく弱く虚弱な人
一、筋肉の肥立て痩せてゐる人
一、手足が冷えて寢られぬ人
一、顔色が蒼くて肉痩せ活潑ならぬ小兒
一、筋肉を太らせ病氣に罹らぬ健康な體にしたい人
一、身體一般に脂肪氣少き人
一、顔や手足がカサカサしてゐる人
一、結核性疾患や病後の滋養を要する人
一、榮養不良から來る病氣に罹れる人

MITSUWA QUINA-IRON WINE

being prepared from the best materials after thoroughly scientific investigation, is absolutely free from all defects will be found in general tonics. It contains two powerful specifics: Quina and Iron, which we may affirm it without exaggerations, are the most efficacious remedies for regaining energy to persons of weak constitution, inappetence, poverty of the blood, nervous diseases and general debilities in the organism. The wine is greatly nourishing to all people, without exception, whose mode of life, both physical and intellectual. Mitsuwa Quina-Iron Wine is very delicious and agreeable to take and moreover, easy to be absorbed and assimilated.
Price ¥ 1.70

病者の食慾を催進して榮養を佳良ならしめ治病の完璧を期し回春の壽を迎へしむべき滋養強壯料
◎ミツワ規那鐵葡萄酒
定價 一壜 金壹圓七拾錢 (内地以外は關稅運賃を加ふ)

香味色佳良滋養力偉大
健胃補血興奮作用卓絶

本品は山梨縣宮崎葡萄酒釀造所監製の天然葡萄酒を基礎とし、純良有効なる規那並に鐵を特殊の操作を以て配合し、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、容易に吸收する憂ひなく、規那、鐵及葡萄酒の健胃、補血、興奮、強壯等總ての効力を遺憾なく發揮し、天然の佳香、美味を具へ、食慾缺乏、榮養不良、貧血、萎黄病、貧血より起る神經性疾患殊に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、慢性の熱病、産後並に病後の衰弱等に際して適用すべき無比の滋養的飲料なり。

▼如斯人は強壯料◎ミツワ規那鐵葡萄酒を適用ふべし▲
一、食餌の進まぬ病人
一、榮養の衰へた病人
一、元氣の無い病人
一、貧血して居る病人
一、是と云ふ病は無くても何となく弱く胃に罹り易い人
一、産前産後の衰弱を防ぎたい人
一、病後の衰弱を早く回復したい人
一、色が蒼く肉瘦せて活潑ならぬ人
一、所謂腺病質の人
一、腺病即ち瘰癧に罹つて居る人
一、頸が細長く頬瘠け咳嗽や痰の人
一、人並よりも多く用ゐる所謂結核性素質の人
一、肺結核、肋膜炎、其他結核性の病などに永く苦しんで居る人
一、右の如き病で弛熱の永く續いて居る人
一、下痢の永く續いで居る人
一、ヒステリー症に附ふ血の道に惱まされて居る人
一、ヒポコンデリー症に附ふ心氣病に惱まされて居る人

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous debility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria.
Price ¥ 1.80

健膏の物質代謝を旺盛ならしめ疲勞を除き身體の強壯を圖り尚新活力を賦與し得べき模範強壯料
◎ミツワ人參葡萄酒
定價 一壜 金壹圓八拾錢 (内地以外は關稅運賃を加ふ)

風味高潔滋養豐富
元氣增進興奮作用優秀

本品は科學的研究を經て、効力卓絶なる人參を、周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして清爽、其の味は濃醇にして輕快、能く何人の嗜好にも適し、元氣を増進せしめ、榮養の佳良並に身體の強壯を齎し、精神の沮喪並に筋骨の疲勞を除き、尚健者に對して活力を賦興する上に於いて他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は隨時隨處飲用すべく、一度稀釋したる水或は諸種の清涼飲料を以て稀釋するも可なり。

▼如斯人は強壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲
一、元氣を盛んにしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、精力を增したい人
一、身體を強壯にしたい人
一、元氣良く活動したい人
一、延年長壽を願ふ人
一、病苦や不快な感想を忘れたい人
一、精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人
一、食餌を進ませたい人
一、消化を良くしたい人
一、榮養を良くしたい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、勉強又は勞働して疲れた人
一、生來虚弱な人
一、身體の發育が遲れて居る人
一、貧血して居る人
一、顔の色が蒼醒め艶の無い人
一、手足や腰が冷えて眠つかれぬ人
一、些細の事まで氣にかける人
一、悲しい事も無いに泣たい人
一、悲觀して厭世的になる人

京城日報

第五版

[illegible]折納東京方面に在りては砂糖の思惑[illegible]東京七八限五圓七十錢[illegible]五圓せられをれるが如く或は七圓說の[illegible]に在りし阪神兩港に[illegible]出貨物は[illegible]分の一に過ぎざるも一時滯貨暫[illegible]も砂糖六萬五千噸麥粉四萬噸、雜として問題の中心であり且發端をなる[illegible]

京城日報

正米市場整備

國民生活を脅威する、米價の騰貴より甚だしきものあることなく、物質的には勿論、精神的に及ぼす影響を察するに、實に憂慮に堪へざるものあり。吾人は曾て其根本的調節策として、結局之れを官營と爲すの要務たるを力說したるが近頃高橋藏相に依りて同樣の說を宣傳せらるゝを見、竊に本懷とする所なるが、而も現內閣は果して之を決行するの意志ありや否やは甚だ疑はしく、好し其意ありとするも、今より其準備を進むるの段取りにては、到底目下の急に應ずべくもあらず。政府の今日宜しく爲すべき所は、別に其の策に[illegible]かるべからざるなり。

傳ふる所に依れば、政府の調節政策は、各般の方位に因りて供給の調澤を圖ると共に市場に於ける眞正の公定相場を得、其の分配を適正にするがために、主要なる米の集散地に、正米市場を整備するにありて、之に關する規定を制定すべく、目下主務省に於て審議中なれば、遠からず其公布實施を見るに至るべしといへり。此說にして果して謬らざれば、たとひ根本的に米價の安定を得ざるまでも、從來行はれたる取引の弊害を除去するに於て極めて有力なるべく、從つて調節上効果を奏すべきを疑はず。吾人は非常に現在の取引所法なるもの、利弊相救はざるを疑ふものなるが、今正米市場に關する規定の梗概を聞くに、市場は之を會員組織と爲し、賣方は會員又は特に市場の許可を受けたるもの（例へば産業組合法に依る販賣組合等）に限り、買方は別に制限を附せず。而して賣買は見本に依る現物取引に限り、斷じて延取引及び定期取引類似の行爲を許さゞるに在るが如し。是れ現在定期取引の弊根たる、國民の主食物を以て、公然賭博の資に供するの弊害を禁止するの趣旨に出でたるものにして、多少賣買の範圍を縮め、相對取引の感なきを得ざらんも、是れ實に止むを得ざることにして、吾人は双手を擧げて之を贊せんと欲す。更に吾人をして希望する所をいはしめば、延取引を禁止すると共に、例の相場の釣上げ若くは叩き下げといふ如き、人爲的に大變動を起さしむるの悪辣手段を禁止するの方法を設けたきこと是なり。現物の賣買取引には解合解約等の方法は、絶對に行はれざるが故に、人爲的に相場を高低するの懸念は甚だ少しと雖も、由來相場といへば、一種の賭博的なりとの觀念に支配され居る商人仲間には又如何なる手段方法を案出せられずとも限らず、豫め之に備へ置くは、亦必要ならずとせず。

朝鮮の米界は、唯一個の仁川取引所を除くの外、他の集散地に於ては、大抵現物取引のみ行はれ居るが故に、內地に於けるが如き弊害は比較的に少く、此點は朝鮮の誇るべき所にして、今急に內地に倣ひ正米市場を整備するの必要なきが如しと雖も、正米市場の方法たる、一歩を進めて考ふることは他日米穀官營の一準備とも見るを得べく、而して米の官營は結局實現せざれば止まざるの趨勢に在るものとせば、豫め今日より之に備ふるの用意なかるべからず。吾人は當局官憲が意をこゝに致さんことを庶幾はざるを得ず。

中歐諸民族と講和問題（上）

理學博士　山崎直方氏談

昨年一月、米國大統領ウィルソンが民族自決主義を中心とした十四箇條の宣言をしたが、最近獨逸講和委員ランツァウ伯は、聯合國側の講和條約提案に答へて、若し彼のウィルソン氏が曾て强調した十四箇條のプリンシプルに依る條件ならば、獨逸は之れを甘諾す可しと云つた。故に民族の分派と講和問題とは最も重要なる因果關係を有して居ると云つて可いのである。而して今回獨墺側に要求した條件と雖も亦大體民族分派を中心としたるものであつて、即ち民族自由、小國獨立の色彩を備へたものであると云ひ得るのである。

此處には民族分派の最も複雜を極むる中歐諸國に就て概觀しようと思ふ。提案中其最も著しいものから數へて行くと彼のアルサス、ローレンスであるが、之は既に世人の熟知する所であつて詳說を要しないと思ふ。民族の如きも、之を佛國の領有とする事に於て其民族的矛盾を發見しない所であらう。夫れより東方の波蘭に就て見ると其獨立は最早何人も認めて當然とする所であり、從來獨墺露等の强國より其廣大なる領土を侵略せられて居た同國人が、獨立運動の爲めに多年其血を犧牲に吝まなかつた民族的希望が、今正に成就したのである。而して波蘭の民族は其中心の西プロイセンのポーセンを初め、東部獨逸一帶に亙り、東はウクライナに至るまで其民族は[illegible]して居る、殊に東西プロイセンは六割以上の人口を占めて居る。故に講和條約にはポーセンを有する西普魯西を割讓する事を要求して居る。而して其唯一の開港場なるダンチッヒは獨り波蘭許りで無く、各國に有利なる港であるから、之れを自由港とする條件になつてゐる。若し西獨を割讓するとならば、東獨と獨本國の連絡は甚だ困難であるから、之にはワイゼル河の渡航權を承認するさうである。獨領波蘭は甚だ鑛産に富み、地下千米突は總て炭田である、一箇年五千萬頓を採掘するとしても、千二百年は其生命を有する筈である。次にチェック、スロヴァクの形勢を見るとボヘミヤ、モラビヤ地方に最も多く其民族が住んで居るが、同族は其地勢上、其文化が非常に發達してゐる。元來、中歐は西北から東南に向つて文化の運動が始めて來たものであるから、チェック、スロヴァクは其中心的地位にあり最も進歩した民族となつた（東京支局）

錬膽錄

三笑生

加藤泰興

◇伊豫大洲の城主加藤出羽守泰興は、鋭氣豪快の人で、夙に心を禪學に傾け、劍法槍術にも熟達して居つた。

◇侯は、當時の禪哲盤珪禪師に錬心の法を問ふた。禪師は『侯は嘗て中江藤樹の賢を捨て、之を登用せず、空しく他に去らしめたではござらぬか。今に於て、心術を問ふの要もござるまい』と遣り付けた。

◇侯は、此坊主如何程の禪力やある。一つ試して見ようと或日禪師が侯と相接して坐つて居ると、侯は隙を窺ひ突如槍を振つて、猛然禪師の胸下を一刺しにしようとした。禪師は、臆ともせず、手に卷いてゐた珠數で、靜かに鋒頭を拂ひ退け『御腕前まだ〳〵未熟でござる、御心が先づ動いて見ゆますぞ』と言ひ放つた。

◇侯は、禪師が、安住不動の膽勇と、寸鐵人を刺す一言に度膽を拔かれ、爾來熱誠を披いて、禪師に師事し、參究懈らずして、遂に悟を得、槍術に於ても、亦妙致を會得した。

◇氣鋭の壯漢、眞槍を振ふも、眞膽客の前には、猶兒戯に等しいものであつた。威武權勢を以て臨むも、禪客の一言、重きこと山の如きには、壓倒されずには居られなかつた。

殖民地論壇の權威新緑六月號の盛觀

朝鮮公論

支那借款と金融機關改善…中橋文相
公論餘滴…手向草…床次內相
講和會議と東洋渾一體の自覺…建部文學博士
元山一日觀…熊谷生…あくびの後…寸鐵子
勞働問題の解決如何…上院議員 仲小路廉
仁川取引所將來…雪堂…東拓總裁を訪ふ…一記者
國際聯盟の價値を論ず…女子高師校長 湯原元一
オールドボイスに呈す…京城に於ける口の人…記者
獨逸の失墜と日本の覺悟…ドクトル 長瀨鳳輔
朝鮮に關する母國の財政負擔…總督府司計課長 河內山樂三
一大開墾會社設立提唱…朝鮮公論社長 衆議院議員 牧山耕藏
本年の米の問題…東拓參事 上田文三郎
東拓の擴張と收益の增加…東拓總裁 石塚英藏
京城の名醫と藪…W生…野球リーグ戰…一記者
鮮財團抵當令効果…殖銀理事 櫻井小一
京城と趣味界…S生…泌尿器の話…瀨戸醫學士
朝鮮と貯金預金…野坂事務官…濱隸小論…工藤壯平
鮮滿巡業東京大相撲評判記…記者
鮮滿財界側面觀(二)…迫川迂人
靑すだれ　藝妓の噂　演藝風聞錄　踊子智壽子
讀者論壇　食糧問題と農業制度　印紙稅法と朝鮮文書　小原長官の騷擾觀に就て　鑛業界一瞥觀
購讀申込所　京城　朝鮮公論社　振替京城五五七番
定價一冊二十錢　郵稅一錢　六冊一圓十錢　十二冊二圓二十錢　郵稅共　全國書店に在り

◈出張所開設御披露
設置場所　奉天新市街青葉町
嶋屋奉天出張所
電話架設中　振替大連貳四六八番
今般前記の場所に出張所を設け六月五日より營業開始可致候間本店同樣御愛顧御引立の程奉懇願候敬白
京城府岡崎町
嶋屋本店
電話長九〇三番 二三〇番　振替京城五七番
醬油釀造元
都味噌製造元
諸漬物問屋
朝鮮請福娘、東洋一代理店

太陽增刊
新法令　附第四十一回　錄帝國議會史
本年四月、後の改定公布にかゝる重要なる法令數百件を網羅す。序列簡明にして分類整然、[illegible]るが如し。蓋し法令の改定文、[illegible]年々[illegible]に遑あらず[illegible]一年一回「新法令」を編輯する所以なり。「新法令」には例に依り第四十一回帝國議會史を併せ收めたり。貴衆兩院議事の經過[illegible]財政・外交・産業・交通・教育等諸般の議論を確實公正に敍述し、[illegible]の批評に及べるを以て、一面原內閣を中心とする[illegible]に資する所も亦頗る大なるを疑はず。法令、議會史共に全文六號三段組とし、內容の充實に努めたることも亦前例無き異彩たり。
定價金五十四錢（郵稅八錢）
東京本町　博文館

◇新疊及表替値上廣告
八通　二圓八十錢
九通　三圓
拾通　三圓五十錢
拾壹通　四圓
拾貳通　四圓五十錢
拾參通　六圓
拾四通　掛縫裏付　拾圓也
表替（並）　一圓四十錢以上
表替（上）　一圓五十錢以上
裏返（麻樸付）　七十錢以上
裏返（木綿付）　五十錢以上
上敷（木綿付）　四十五錢以上
從來より引き諸物價騰貴に伴ひ前記の通り來る六月一日より値上げ改定仕候條此段謹告候也
京龍疊商新和會

朝鮮法制研究會編
文官普通　判任見習　雇員巡査
試驗問題集
發行所　京城本町　振替京城一貳參　ウツボヤ書店

本書は朝鮮に於ける日鮮人の各官廳の應試者の爲めに大正元年度以降最近に至る迄の前記登用試驗問題を蒐集し多數の應試希望者をして試驗の概況及程度を知らしめ必勝の幸福を與へんと欲して編纂せるもの應試者諸氏の此書を通讀して其適否を研究せらるれば得る所尠少にあらざるべしと信ず
■菊半形紙數二百二十頁◆定價金五十錢◆送料四錢
賣捌元　京城大平通　振替京城三〇〇番　京城日報社代理部

輕便レール　十二磅　二十磅
自動車　乘用　貨物用
軌條、機關車、自動車、機械類
京城永樂町二丁目（電長壹四七番）
輸出入商　榮洋行

改造
講和條約基本考…杉森南山　戸田博士　神戸博士
祭と日本國是…佐藤中將　堂々の論人道主義の假面を剝いで痛烈
米價の前途と社會政策…河津博士
第四階級の婦人運動…山川菊榮
府縣內務部長優劣表
參謀本部と陸軍省の葛藤
▼改造後の內閣首腦者…一記者　▼デモクラシーと國民性…三浦博士　▼デモクラシーの先祖釋迦…[illegible]　▼いろ〳〵の事…晶子　▼こゝろ…[illegible]
蛇の鱗　紅綠情話　佐藤紅綠
悲戀悲歌
創作　靑磁色の女…谷崎潤一郎
創作　巴西侯…江口渙　月明の西湖に可哀の少女を弔ふ麗筆可掬
創作　土藏のかげ…田山花袋　材を西遊記に採り怪異の間自ら人生を說く　本能と戀に渦卷く一家を描く筆致躍如
定價三十五錢　東京南品川[illegible]　振替東京[illegible]　改造社

鑛山用機械器具
株式會社大塚工場製造鑛山機械及鑛山用品
各種爆藥、鑛山機械、導火線、雷管
[illegible]、車輪、鑛山用金物、[illegible]クラッシャー、齒車、八角鋼ガーバ
京城太平通二　電話一五一九番　藤野商會

國民の覺悟
義勇奉公
徵兵保險株式會社
▲創立明治三十五年　▲保險契約高六千五百餘萬圓　▲諸積立金千三百五十餘萬圓　▲契約件數三十四萬五千餘件
顧問　陸軍大將男爵　鮫島重雄
顧問　陸軍中將男爵　西島助義
總裁　男爵　小澤武雄
專務取締役　太田清藏
取締役　陸軍少將　伊豆凡夫
京城支部　京城本町四ノ一三　電話（長）二九二〇番　振替口座京城五六六九番
▲本社ハ十五歲迄ノ男子ヲシテ短期間ニ於テ帝國男子必然ノ兵役義務ヲ安全ナラシメ且ツ立身處世ノ資金タル不動貯金ヲナサシムル唯一ノ機關ナリ
▲注意　他ニ類似ノ會社有之候モ本社トハ無關係ニ付御申込ノ際ハ御注意被下度候
▲今回業務擴張ノ爲社員招聘ス希望者ハ履歷書携帶來談アレ

講談俱樂部
定價金五拾五錢　郵稅金貳錢五厘　振替東京六六一九
俠艷傑作揃ひ
見よ!!血と淚の讀物づくめ!!痛快無比!!
▲お藤鐵之丞（歷史講談）大倉桃郎　京は先斗町の夏の宵不圖見染たお藤故に身を誤る若士
▲祭の夜（新小說）小島孤舟　才の不運を呪つて優しく美しい新町舞妓の哀れな死
▲指無し喜七（探偵譚）筑波四郎　江戸を荒し廻つた大賊喜七と白井探偵の苦心の跡
▲轍の音（新脚本）大朋雨香　[illegible]高山の麓に優しき乙女と曲者との爭鬪
▲親分子分（新講談）夢想兵衞　花のお江戸の町奴花川戸長兵衞が最後の意氣
歌劇女優物語…紅雨
お客哲學…蕉雨
女なる者の一日…みのる
馬鹿繪合せ…鳥平
笑ひつゞけ…嵐獅子
人類の祖先…丘理
特別大懸賞募集
南京蕎麥…貫一
女優林千歲…月日
仲なほり…赤柿
遊女逸話集…恭介
盜賊除けの秘法…尊者
おゑんの老松…歌吉
▲獄門孝次（新講談）猪波曉花　親と知らず子と識らず互に其懐中を狙ふ竊賊
▲蝦夷の血嵐（新講談）山野芋作　戰ひ利あらず五稜郭の運命は既に決まつた志士の慨歎
▲お絹千之助（新講談）西村哀花　三條縫屋の秘藏娘と千切屋町帶屋息子との絹の樣な戀
▲伯爵婦人（新落語）凡虫生　抱腹絶倒讀んで笑はぬ者は人間ではない
▲佐倉宗吾（浪花節）京山小圓　京山小圓の十八番大評判のお聽き物
東京本郷團子坂下　發行　講談社

雄辯
六月臨時增刊　ヒユマニスト
國際政局の激變と日本の對策…[illegible]
舊き思想と新しき歷史…桑田博士
大に知らしめよ…[illegible]
富美子の足…谷崎潤一郎
嗣郎夫妻…谷崎精二
ある晩に…佐藤春夫
非常線…豐島與志雄
みぢめなる戀の話…[illegible]
政…縱橫談…[illegible]
理想の兵術…[illegible]
妓の仇…[illegible]
坂本龍馬…[illegible]
悲觀すべき大戰の歸結…長瀨鳳輔
病者の手に委されたる近代文明の進歩…[illegible]
浮世繪師勝川春章…三木露風
和歌…若山牧水
俳句…大須賀乙字選
定價五十錢　東京本郷　振替東京[illegible]　大日本雄辯會

◇芬蘭獨立承認

外務省公表＝帝國政府は芬蘭の獨立及び其事實上の政府を承諾をする旨五月二十三日同政府に通告せり（東京特電）

◇十五日迄に確答

聯合國回答交附期

獨逸の對案に對する聯合國の回答は來る六日ランツァウ伯に交附さるべく獨逸は六月十五日以前に講和條件に對する諾否を確答せざる可からずと（巴里電報）

◇對墺條件手交

二日正午クレマンソー氏はサンヂエルマン旅館にて對墺講和條約文を墺國全權委員等に手交せり墺國委員は六月十五日迄に回答せざる可からずと定められたり（巴里電報）

◇海上封鎖再開

對獨不調印準備會議

四國首腦會議は獨逸講和委員が講和條約に調印を拒絕する場合には時を移さずフォッシュ元帥に全權を委任する事に決したり之即ち獨に對する侵略を繼續すべき緊急命令にして海上封鎖は直ちに再開せらるべし而して四國會議は海上封鎖によりて中立國の利益を保護するため瑞典、和蘭海外トラスト會社和蘭交通會社等の會社を再興する方法に就て審議せり但し巴里に於ける人士は非常なる樂觀的見解を有し六月八日を以て講和調印さるべしとなし居れり（巴里電報）

◇英國首相の豪語

英國首相ロイドジョージ氏は佛國に於て最近ウエール師團に一場の演說を試みて曰く獨逸は新聞紙上及び政治家を通じて講和條約に調印せずと稱し居れるも聯合國は獨逸に强要して『汝等は必ず之に調印せよ若しベルサイユに於て調印せずば伯林に於て調印せよ』と迫るものなり世界の將來は獨逸に對して右の如く講和が强制せらるるや否やにより禍福を委せらるべし、されば今後必要生ぜんか諸子の除隊は之を取消し歸國延期せらるべし其際諸子は伯林に向つて進擊すべきなり（倫敦電報）

◇第二次勸告內容

第二次勸告は米國公使より先づ小幡公使に提出し了解を得たる上で英國公使其他外交團の同意を得て決定せるものにて勸告の趣意は南北會議が再び頓挫せるは友邦各國の遺憾とする處なり此上戰時を繼續するが如きは支那のため歎ふべきのみならず友邦の斷じて贊成せざる處なり支那政府に於ては一日も早く上海會議を續開して和平統一の目的を達せむことを望むとの友誼的勸告なりと（北京電報）

◇阿爾泰道新設

支那政府は阿爾泰特別區域（新疆省の一部にて新疆省に接す）を新疆省に合併し新に阿爾泰道を設く事に決定せる旨大總統令にて發布せり（北京電報）

◇米價調節策決定

政府にては三日の閣議にて米價調節策を決定せるが此際外米の產地買附（補助）を斷行し地方農家の持米を成可く市場に出さしむる方針を執るに決せりと（東京特電）

◇筏流下順調

鴨綠江の筏流下は其後益々順調に進み採木公司は三日迄に五百五十臺に達し營林廠は三日迄に約三十臺に達したるが一二日中には五十臺の發筏あらん見込なり相場は依然木材界の繁忙と銀貨昂騰の爲强氣一方にて取引も亦盛んなり（安東特電）

◇第十二師團歸還期

第十二師團は六日師團司令部衞門司上陸を先頭に七月中旬迄に全部歸還の豫定にて全部福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、山口七縣聯合歡迎祝賀會及招魂祭を開く可決定せり（下關特電）

◇桑田侍從武官

桑田侍從武官は四日朝入港の安平丸にて來着直ちに羅南に向へり（淸津特電）

長谷川總督（向つて左）と淨法寺師團長（向つて右）＝四日第廿師團閱兵式＝

◎朝鮮騷擾觀

紐育タイムス評

四月二十四日發行紐育タイムス紙は朝鮮騷擾に關し左の如き評論を掲げたり

日本の利害關係より見れば朝鮮は第三者の手に委すべからざる事情あり此點に就きては我全國擧つて日本に贊同す朝鮮併合の時に在りし此手段（併合）は內鮮人の爲に編出されたる最良のものなることは爭ふ餘地あるべくも見ず日本は半島に於て二千萬人の同胞を持つか將又敵を持つかは日本人自身の雙肩に在り今回朝鮮の事件を醸したる米國人は朝鮮の獨立が滿足すべき解決なりと云はず然れども彼等は改革とより少き峻嚴となかるべからざるを云々す而して從來よりも一層多く朝鮮人をして自治に與らしむることは上述米人等一般の宣告なるが如し日本が斯の如く重要視する朝鮮を自國安寧の爲に維持し支配することを益々確保すると共に朝鮮人をして日本の治下に於て獲得したる才能を十分に發揮することを得せしめ且つ彼等をして日本人の同胞たり伴侶たらしむることを益々深く感ぜしむるに工夫することは行ひ得べきことなるを疑はず

◎調印か拒絕か

平和來と財界の前途如何

某有力者談

聯合國對獨逸の講和條約近く成立し調印を了すべしとの一般の期待に越しては平和來後の世界的[illegible]

▲景氣展開を 豫想せしめ近來株式に綿絲に米穀に其他諸商品の何れも急激なる昂騰を演じつつあり果して獨逸が講和條約に調印するや否やは[illegible]講和條約に調印するや否やは歐洲戰亂の所謂獨逸國內の疲弊困憊は到底再戰の勇なく又再戰し能はざるは疑ふの餘地なし從つて講和條約は必然調印さるるに至るべし果して然らばその曉世界の商品市場は一時非常の活勢を呈するに至らんそは聯合國民の心理並に歐洲列强殊に中歐諸國に於ける物資不足の狀態より觀て何等疑ふの餘地なく景氣の勃興は非常のものならん內地に於て唱へらるる生絲三千圓說綿絲一千圓說の如きは決して架空の臆測に非ずそれらの實現の如きは恐らく

▲講和成立後 久しからずして來るべし唯其の商品暴騰時代が能く幾何の間繼續するかは觀測の頗る困難なる所にして暴騰より暴落の時期を來すこと[illegible]講和見越による[illegible]外米の暴騰的[illegible]講和條約の調印を終らば[illegible]中歐諸國に仕向けらるる食料品の量は莫大なるものと推定せらるるに付價格は著しき低落を來すことは素より不可能にして或は米價十圓說の如きその出現は近きか

▲悲觀の材料 とならず[illegible]其の調印が拒絕かにより活況の時期並に程度には自然大なる差違を來すべく總てを現狀により押し進むものと見るは必ずしも堅實なりと云ひ難からん[illegible]獨逸の無條件降伏を要求する事となるべきが何れにせよ獨逸が調印を了せざれば[illegible]一頓挫を免かれず[illegible]財界は一時的にも銷沈すべし唯獨逸の屈伏は時間の問題なれば[illegible]

◎朝鮮の二大事業

森林鐵道及工業會社設立計畫

樺太工業會社長　大川平三郞氏談

四日夜京城通過安東縣へ向へる九州製紙會社中之島製紙會社重役並に樺太工業會社長大川平三郞氏の談に曰く安東縣に於ける鴨綠江製紙株式會社の營業開始を取急ぐ故京城には宿泊せず直ちに同地へ向け出發し要務を終へたる後本月八九日頃京城を訪ふ豫定なり咸興より長津を經て鴨綠江岸に敷設の計畫なる朝鮮森林鐵道會社及び之と事業上の關係最も密接なる朝鮮工業株式會社とは共に

▲許可申請中 に屬し資本金何れも一千萬圓なるが朝鮮工業會社としてはパルプ製紙材を營業科目の主たるものとすべく而して[illegible]

▲紙の需要は 年額約六十[illegible]

▲本紙の外電 は[illegible]

▲營業開始に 際しては[illegible]

▲溫情主義 の不可なるを[illegible]

◎京城工產三千萬圓（二）

客年末の工業生產額調査

▲紙及紙製品 京城に於ける紙及び紙製品は和紙、朝鮮紙、西洋紙、塗油紙、紙函、紙袋、帳簿、扇子、團扇、和傘、笠帽、提灯等にして其の產額七十四萬七千四百餘圓に達し工専の製品、並に漢芹洞高唱里前、竹添町越智ひさ等の製品を主なるものとす封筒菓子函、商品入紙袋の製作を爲すもの內地人二百五十三戶、鮮人一千九百五十餘戶に達す

▲窯業品 陶磁器、素燒物、硝子製品、土管、瓦、煉瓦、石灰等の製造を爲す者內鮮人合せて十三戶產額二十三萬三千七百餘圓あり主なる製造者は工業專門、中央試驗所、海山商會、美術品製作所、西村源太郞、京城監獄、山際福松、長谷川和三郞氏等なり販路は朝鮮及び內地等なり

▲金屬製品 金銀細工は內地人九戶、鮮人八十一戶なるが主なる工作者は美術品製作所（八萬九千餘圓）南大門通り金炳土（九萬六千餘圓）等なり近年原料騰貴の爲め價格增加せり鍛錫物は內地人十五戶、鮮人一戶なるが產額合計十萬圓に達し其他鑄物器七萬圓、及物一萬七千圓、內銅器八千圓に達す其他板金細工、針金細工、煙筒製造も盛んなり。滿鐵京管局の車輛修繕百五十萬圓に上り合計四百四十萬餘圓に達せり

▲機械類 鑛山機械二百個（三萬圓）測量機三百個（二千圓）織機、水車、精米器等金屬製木製を通じ八萬二千六百餘圓の產出あり

▲石器類 大理石細工は內地人三戶、鮮人一戶あり、硯製造者其他を合せて七戶、二萬五千七百餘圓の生產を見る

▲木製品 指物、挽物、下駄、朝鮮木履製造者等を合せて百六十八戶、製品百六十一萬五千六百餘圓に達す。獨逸人の洗濯桶製作を爲す者あり產額一千百五十圓も此の內に含めり

[illegible]買店に追證徵理を行ふに至りしが四日前場の帳入値は三十七圓三十二錢なれば廿五圓と見て二百卅二[illegible]激落にして買方は追證に追證を掛けられしが今回は各仲買店に於ても大いに警戒せし爲さて早速納入せり時間の都合にて五日前場より立會開始の筈なるが取引所側に於ては嚴重に取引を行ひつつあれば今回の如き激變に遭遇する事は豫期せられ居たる所の如し

◎京城手形交換

京城手形交換所に於ける五月中交換高は六萬八千餘枚にして三千四百三十六萬九千餘圓にて之れを前月に比し金額五百萬圓を減じ居れり其內譯を示せば左の如し

種別	枚數	金額
小切手	[illegible]	[illegible]
送金爲替手形	一、五五五	三、九九九、〇〇〇
約束手形	一、〇三三	[illegible]、七七七、〇〇〇
出拂命令書	[illegible]	一、[illegible]、〇〇〇
郵便爲替證書	[illegible]	一、[illegible]、〇〇〇
公債券利札	一九	一、〇〇〇
雜證書	[illegible]	一、[illegible]、〇〇〇

◎海南銀行計畫

全羅南道海南郡海南邑に於て內鮮人有志により資本金五十萬圓の海南銀行設立の計畫あり釜山の大池忠助、海南の駒田鎌次大久保淸太郞瀬木虎吉、鬪鷄鍋氏等の有志發企者となり此程設立申請をなしたり

局職錄

仁川世昌洋行には此の三四日來[illegible]知名紳士の來訪者が增えて來た▲主人（獨逸人）が出て曾うて見ると『今回日本政府は列國の照會に依り不本意乍ら貴下等の私有財產を押收することに成つた。國家としては甚だ何とも[illegible]』と應爪らしう[illegible]▲サテと小聲に[illegible]今の內に拙者に預け渡して置かれ、さ足下は押收を免れ拙者は[illegible]其の利益を得る要するに一擧兩得で……』とそろ〳〵本音を吐き出すので▲主人は財產は[illegible]も其金は日本政府が押へるのだと云つて聞かせると▲紳士は更に[illegible]聲になり『然らば十萬圓のものは八萬圓に買つて貴渡證には六萬圓と記入し、二萬圓は買許可手數料に渡すとにしよう』と愈々[illegible]の白くない所を見するので▲獨逸の主人は『有難う、其の二萬圓を僞申證書にして松元警察署長を保證人に立て、下さい。さすれば何時でも讓渡します……』

▲生絲[illegible]い相談を持掛けるので▲紳士先生苦笑滿面で引き下るさうな▲生絲天井知らずに上騰して五日の横濱電報は上一番一千九百二十圓と云ふ空前の高値を報じて居る▲米は高いし、生絲は高いし今年はお百姓の當り年と稱すべしだが▲朝鮮のお百姓は寔に天下太平で鬪の値が絲價の高低に伴なふものとは知らず▲朝鮮人の料屋は高く賣くが內地人の料屋は安いさうか、何々社は高く何々社は安いさうか▲相場の標準を對人關係に置いて御座るは[illegible]幼稚であるのは困つたものだ

◎期米暴落警戒

五日前場より立會開始か

六月二日より立會を開始せし仁川米豆取引所は又々暴落に遭遇し四日後場三節以後早引を爲して各[illegible]

糸崎船渠株式會社募集

◇修繕船渠の世界的缺乏　海運界空前の活況に伴ふ粗造船舶の激增とこれが虐使の後を受けて今や修繕船渠の世界的大缺乏時代を現出し我國大小の船渠は何れも本年中既に契約濟の狀態にあり世界の船舶は戰後商戰の中心たる東洋に殺到し來るべく其前途は益々多望なり是れ吾人が造船を離れて眞面目に船渠即ち船舶の修繕事業を經營せんとする所以也

◇自ら天然の一大船渠　當會社の船渠敷地糸崎は東方唯一の世界的航路たる瀨戶內海の中樞に位し海陸の交通至便、四時風波無く岸壁の水深五十呎、地盤又堅牢にして自ら天然の一大船渠たり海軍當局の囑目、專門大家の嘆賞亦宜なりと謂ふべく將來海軍の指定船渠として大に國家に貢獻せんことを期す

◇東洋唯一の模範的設備　當會社は此天惠を活用すべく最新卓立せる設備に加ふるに本邦有數の技術家を網羅し東洋唯一の模範船渠たらしむると同時に無線電信を設置し最も進步せる救難事業を兼營すべし

◇收益の迅速工費の低廉　船舶に於ける船渠は恰も人生に於ける病院なり其人道的にして收益の莫大なる世既に定評あり而も當會社の船渠は設計の優秀天惠の利用により工程迅速工費低廉なるのみならず既に着々工事を進めつゝあれば會社成立後日ならずして收益を擧げ得べく設備完成の上は優に貳割五分以上の配當を爲すことを得

◇採算の的確と配當保證　當會社の收支計算は凡て堅實的確を旨とし十二分の餘裕を存しあるを以て如何なる不況時代に遭遇するも第二期以後は最低年壹割二分の配當を保證し得所謂時局會社等と全然其の選を異にせり是れ最も安全有利なる世襲財產として江湖に推薦する所以也

募集要項

一、資本金總額　金壹千萬圓（株式總數貳拾萬株）
一、壹株の金額　金五拾圓
一、募集株數　貳萬株（拾八萬株は發起人賛成人に於て引受く）
一、申込期限　大正八年六月二日より拾日迄
一、申込株數單位　拾株以上
一、申込證據金　壹株に付金貳圓五拾錢
一、第一回拂込金　壹株に付金拾貳圓五拾錢（證據金ヲ併算）
一、第一回拂込期限　大正八年七月貳日限り
一、募入決定方法　應募株數超過の場合は發起人に於て適宜定決す

▲定款目論見書及申込用紙は左記取扱所及創立事務所に備置候

創立委員長　男爵　肝付兼行
發起人幷相談役　工學博士　黑川勇熊

發起人　（○印は創立委員）

大阪　○今西林三郞
愛媛　○五百木保義
大阪　○原眞一
東京　星野錫
松山　○堀内胖治
兵庫　千浦友七郞
東京　○尾崎敬義
大阪　大谷順作
函館　○小熊幸一郞
大阪　○岡本淸三郞
大阪　○加島安治郞
大阪　○上領純一
基隆　柏原米太郞
東京　○横山一平
函館　○田中吉次郞
兵庫　南鄕三郞
大阪　永田仁助
大阪　中川淺之助
大阪　納富陳平
兵庫　野澤亥藏
大阪　○黑川勇熊
福岡　○藏內次郞作
大阪　栗本勇之助
千葉　○山口文右衞門
大阪　○松方正雄
函館　○前田卯之助
大阪　○增田信一
青島　○福田吉榮
大阪　○福井甚三
天阪　愛甲兼達
大阪　安中球一郞
廣島　赤松哲治
大阪　○坂井造酒松
廣島　澤原亮吉
廣島　佐々木仙一
東京　○肝付兼行
大阪　○宮崎敬介
大阪　島德藏
外三百六十八名

株式申込及拂込取扱所

臺北　臺灣銀行
同　三十四銀行支店
基隆　臺灣銀行支店
臺中　臺灣銀行支店
嘉義　臺灣銀行支店
臺南　臺灣銀行支店
同　三十四銀行支店
打狗　臺灣銀行支店
京城　朝鮮商業銀行
同　第一銀行支店
同　百三十銀行支店
仁川　百三十銀行支店
釜山　第一銀行支店
同　百三十銀行支店
平壤　百三十銀行支店
上海　臺灣銀行支店
漢口　臺灣銀行支店
廣東　臺灣銀行支店
香港　臺灣銀行支店
東京　日米信託株式會社
大阪　大阪商事株式會社

大阪市南區鰻谷西之町十二番地　糸崎船渠株式會社創立事務所（電話南長四〇七四）
東京市麴町區麴町四丁目壹番地　糸崎船渠株式會社創立事務出張所（電話九段一〇九三）

◇對墺條約內容

す爲約一週間を要し其他につき數日の遲延を免れざら[illegible]

▲四日後場

[illegible]

……講和條約調印の日は聯合國側の回答を爲……

◎産業と歴史の兩方面に亙つて一日を愉快に見學
感謝の辭を知らぬ水原官民の歡待振

綠に包まれた、水の郷水原に産業歴史兩方面の見學をする本社第二回婦人見學團は最初非常な勢ひで申込人員百數十名に達して居たがいざ出發の當日四日となるや滂沱と流した様な大模様なので

▽二の足を 踏んで途中から引返した者が多く結局『雨は覺悟の前です』と云ふ堅い決心のある五十一名が愈々出發する事となつた斯くて一行は朝七時半南大門驛發釜山行列車に連結の貸切車に乗り込み出發した、團員は何れも晴れやかな面持で刻々と展開して行く窓外の景色を眺めて居る内に汽車は爽快な

▽朝の氣を 衝きつゝ早くも龍山驛に著いた、此處からは十數名の團員が加はつて車内は俄に賑やかになり出した、列車が轟々たる響を立て、漢江橋上を通過する頃には陽光が雲の斷れ目からパツと射したので『お日様の顔が見れた!』と一同雀躍して喜んだ大日本麥酒會社が

▽特に裝飾 して呉れた美しい車内は夫れから一頻り雜談に花が咲いたが中には前回の仁川行きに參加せられた婦人も可成多く『私は仁川見學から歸つて二三日と云ふものは身體の工合や氣持が眞實によう御座いましたわ、私斯うした見學には向後必ず

▽加へて戴 く心算ですの』等と語り合つて居る人もある、軈て日本麥酒寄贈の繪葉書が團員の手元に配られると早速萬年筆を走らせる者があるかと思へば見學團に關する本紙記事の拔萃を帶の間から出してまだ見ぬ水原に想ひを馳する者も可成あつた、汽車が

▼車浦場を 發して水原に近い頃『西湖!』『西湖が見ゆました!』と誰かが云つたので團員の氣分は俄かに緊張して早下車仕度をする者さへあつた斯うして團員一行を乘せた列車は八時四十分水原驛へと著いた。

▼見學の第一歩
婦人と關係の深い蠶業試驗所

是より先水原驛には我社見學團歡迎の爲め蠶業試驗所長宮原技師三宅同技手服部同書記、藤澤水原郡守近藤同面長武城銀行水原支店支配人韓昌鳳氏金南水里長外各里長飯田國武農場主任其他多數の出迎へ人があつた、團員は是等諸氏の

▽熱誠なる 歡迎を受けつゝ三宅技手の案内で驛前を左に折れ先づ見學の第一歩を蠶業試驗所に向けた、團員は色々のパラソルを翳し或は杖つき乍ら長蛇の陣形を作りつつ何れも元氣よく綠蔭下を縫うて同九時四十分蠶業試驗所に著いた、構内の

▽櫻樹の下 に設へられた茶菓接待所で汗を入れて居ると宮原所長から挨拶があつて團員を三組に分け蠶業に關する實地見學をした婦人と蠶業は密接な關係があるので種々な質問が彼方からも此方からも連發せられた其から原蠶種貯藏の氷が四萬貫馬車にして

▽二百臺の 氷が此倉の中に入つて居ると聞いて『まあ…』と驚きの眼を瞠つて居た最後に同所から羽二重の大風呂敷と繭や生絲を貰つて一同ニコ／＼しながら十一時卅分頃此處を引揚げた

▼『まあ恐しい頭だ事』と蠅を顯微鏡で見て吃驚
西湖の畔で苺の御馳走

蠶業試驗所で有益な見學をした團員は種々珍らしい植物園の間を縫うて畜產種畜所へ著いたのは同十一時半それから森醫學士の說明で

▽バタ製造 の實況牛乳の鑑別法、牛、豚、鷄、蜜蜂の飼育實況等を親しく見學して同一時過ぎ水原模範場を見學した此處では武田技師の麥に對する說明並に向坂技師の米に對する面白くて有益な話があつた次に境技師の案内で農産物及び島類農具等の陳列を見て

▽試驗室に 至り顯微鏡で蠅の頭を見て『まあ恐ろしい頭だ事』と嘶いて居た尚ほ化學作用によつて眞水が赤くなつたり紫になつたりする試驗を見て『手品の様だわ』と一同罪のない哄笑を殘して西湖の畔へ出た此處には同場が特に天幕を張り茶と

▽新鮮な苺 が出してあつた、團員は西湖から吹き上げて來る涼しい風に旋れ休み湖上の風景を眺めながら辨食を喫した、

▼芍藥咲く華寧殿へ
繪の如き訪花隨柳亭の眺望

其處には本田場長も來て何くれと團員を慰めて居た、一同感謝の意を表して午後二時同所を出發した團員の中には此處から俥を走らせて次の見學場所華寧殿に先廻りをした婦人も尠くなかつたが團員中の最年長者たる

▽六十九歲 の河野千代子さんが『私は俥なんかに乘りません』と云ふ健氣な言葉を聞いては若い者が老人の手前俥に乘る譯にも行かず徒歩で觀萬堤を翠綠滴らん許りの松並木や西湖の水面に漂ふ金波を眺めつゝ、華寧殿に進む華寧殿の庭前には幾百とも知れぬ芍藥美しく咲き亂れ一歩を踏み入るれば

▽香氣芬々 として鼻を衝く有様團員は思はず『まあ美しい!』と云ふのみ少時はうつとりと見惚れて居た、軈て郡廳から茶菓の饗應がある、華城の影繪葉書並に本社原田取次店寄贈の繪葉書が配布せられる、大日本麥酒からはシドロン二本宛を配られた一同ゆつくり休憩して

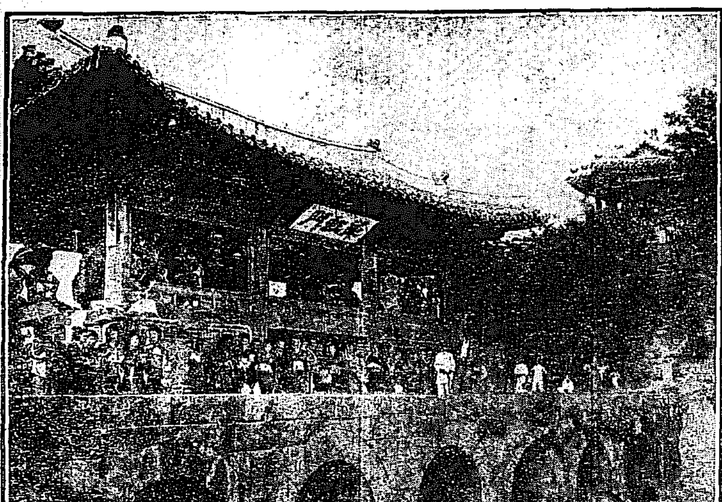
▽記念撮影 の上華虹門に至り訪花隨柳亭に登つて綠に包まれた連峰や雅致に富んだ城の内外を眺望して三時五十分歸路に就いたが驛前の東拓出張所では團員の爲めに茶菓を東山農園では茶菓を出した上洗面用として氷水まで出してあつた。

▼歸りの車中で次回の申込
團員の滿足は全く豫想外
永登浦で芍藥の分配

四時五十分の發車時刻にカス／＼で間に合つた團員は官民多數の見送りを受けて心から感謝した。歸路の車中は見學から受けた知識に就いて色々の

▽感想談が 試みられ非常に賑つたが其後で佐々、植木、熊野谷夫人外數十名の婦人方から『向後見學團が催さる、時は必ず申込著として取扱つて置いて下さい』と云ふ熱心な申込があつた、列車が永登浦驛へ著いた頃華寧殿風化堂副長池河永氏から團員の爲めに贈られた芍藥が配られたので車内は忽ち

▽香氣に滿 ちて今日の疲勞も一時に醫されたやうである斯くて團員を乘せた列車は午後七時十二分恙なく南大門驛著夕闇の街には電燈の火が夢のやうに輝いて居た



水原の婦人見學團 (右)蠶業場で蜜蜂を見るところ (左)華虹門に於ける記念撮影 (下)西湖の畔

◎邦人尚不平

類逆銀行整理事務所へ押懸け居たる邦人は當局の訓諭に依り引揚げたるが尚其の處置に對して不平あるもの、如し（奉天特電）

◎大谷將軍に米國から最高殊勳章を贈與する

米國陸軍省は曩に戰爭の特別勳功に依り殊勳章を授與する人々の氏名を發表したが其中我陸軍大將大谷喜久藏氏に對しては西伯利に於ける聯合軍の

◇總司令官 として勳功著しきものあるを以て右殊勳章を贈與すべき旨米政府は右勳章傳達の爲特に陸軍歩兵中佐ウヰリアム、チームス、デビス氏を駐日米大使館附武官ホーリントン大佐の臨時副官に任じ西伯利に派遣する事となつたので

◇デ中佐は 去る二十四日横濱入港の南京丸にて來著し爾來ホテルに滯留してゐたが愈々二日敦賀發の鳳山丸で浦鹽へ向け出發した、右殊勳章は『スペーシアル、ヂスチングイツシユド、サービス、メダル』と稱し米國の最高殊勳章で今回大谷將軍及び佛のジヨツフル、フオツシユ米のパーシング、英のヘーグ

◇五大名將 のみが大統領の名に據つて贈與さるゝといふ頗る榮譽あるものである中佐は浦鹽に大谷大將を訪ひ勳章傳達後來月十日頃再び東京へ歸著する（東京）

◎英國大使館園遊會

三日は英國皇帝誕辰當日に就き東京同大使館に於ては園遊會を催せり（東京特電）

◎師團開廳式祝宴
光輝ある前途を祝福して 長谷川總督の發聲で萬歲三唱

豫報の如く第二十師團開廳式は四日午後二時より司令部構内に催されたるが餘興中最も人氣を博したるは兵士の[illegible]一座の歌劇及び劇團魔術等にて山縣政務總監は席を變へて觀覽席の前方に進み絶えず會心の

◇微笑を 含みてステージより眼を外さず狂投は呼出し行事共本職所長の儀にてやんやの聲絶えず南大門義夫、漢江幸太郎、丈夫八太郎、突蜂酒、龍山王喜、水商山九一、擬宝珠錦等奇抜なる名乗り呼び出しの呼ぶ毎に來賓一同抱腹絶倒せざるは無かりき午後四時半大華の魔術を以て餘興を終り直ちに

◇祝宴に 移る湧くが如きオルケストラの演奏場裡に來賓相携へて一宴會場に入れば淨土寺師團長は央に立つて一場の挨拶を爲し『新設師團をして完全なる軍隊と爲さんには官民各位の援助に待つ處多し』と將來の希望と抱負とを述べ是に對し長谷川總督は

◇來賓を 代表し光輝ある師團の前途を祝福し總督發聲の下に第二十師團萬歲を三唱し斯くて宴に移る主客何れも滿盃を擧げて歡談笑語湧くが如く國歌演奏中は襟を正したるも國歌終ると共に各自胸襟を開きて談笑し午後六時を合圖に司令部後方の山腹各所に設けられたる

◇模擬店 に押し寄せ夕闇ほのかに青葉の陰に迫る頃まで歡興を恣にし午後七時目出度く散會したり

◎京阪合併大相撲
來る十三日から 釜山で興行

京阪合併大相撲は愈々來る十三日より向ふ三日間釜山驛前にて興行することに決定先發として東京大相撲代表者白川虎太郎氏來釜種々打合せの上目下小屋掛其他準備中なるが東京方は栃木山、大錦、常陸岩、對馬洋、九州山、福柳以下の花、朝日山、大泉、稻の花、海山、鳥全力士二百五十八人大阪方は大錦、源以下百五十人にて約四百名の合併大角力なれば小屋掛の如きも例年に比し三割以上廣くする由にて昨今盛んに前人氣を呼び居れり

本社主催第二回婦人見學團水原地方見學の際は各方面各位の深厚なる御賛助と御歡待により豫想以上の成功を收めましたのは一同感謝の外ありませぬ團員一同に代りまして厚く御禮を申上げます又團員諸姉の御滿足を表されましたに就ては本社の欣幸とする處でありますます更に第三回の見學團にも奮つて御參加をお願ひ致します

主催 京城日報社

◎公會堂敷地の缺損
補償は困難 財源が少いので

京城公會堂の工事は著々進捗して近く定礎式を擧げ得る迄になつたら京城商業會議所の大村書記長を訪ふと『定礎式は本月廿日頃に擧行されるだらうと思つてる朝鮮銀行の定礎式には

▽伊藤公の 揮毫を得たが公會堂としては未だ何とも決まつてゐない定礎と云ふ文字は必ず刻み込まねばならぬと云ふ譯ではないが若し刻み込むとすれば會頭でも揮毫する事になるかも知れません定礎式は極地味に質素にやる考へです社會一般の醵金でやる仕事であるから絶對に

▽華美な事 を避し關係者一同でやる筈です』猶目下噂に上つて居る公會堂敷地に關する總督府と商業會議所との紛糾に就ては『公會堂敷地拂下に關して總督府から明示された内容明細書と實際とに非常な相違があつて礎石や煉瓦其他も明細書の數字の約

△三分の一 しかないので温突一間五十餘圓と云ふ相場で入札賣却したが夫でも總督府の拂下價格との間に約千圓と云ふ差額を生じた我々は此現狀を一應總督府の營繕課へも話し此際缺損を何とかして頂きたいと云ふ陳情をしたのである何しろ財源が手薄なので千圓位の缺損でも補塡のしやうがないのです』

表を見ても底を見ても 懸念のふきは 國譽たび 一度召せば誰も納得 大阪東區東平野町五 國譽たび本店

◎新聞紙値上防止決議

二十二日製紙會社側よりの新聞用紙値上げ申込に對し新聞社側再三協議を凝らし行値上げ撤回を求めしに六月二日該要求全部を拒絶する旨回答せるを以て之が對應策を講ずる爲更に三日午後五時より紅葉館に東京新聞組合、新聞協會評議員全部會合し該製紙會社側の新聞用紙値上を不當と認め其値上防止貫徹を期す旨決議せり（東京特電）

◎大相撲紛擾落著す
但し東關は引退

閒野總監の盡力ありしも東關は斷然引退に決せるが友綱は結局辭表を引下げ出羽の海と妥協したれば紛擾も近く落著す可し（東京特電）

◎自動車隊を西伯利へ
既に東京を發す

オムスク政府に對する聯合國の支援日を逐うて濃密となるに連れ極東より西伯利内地に輸送する物資は益々増加する傾向あるより我陸軍自動車隊の軍用自動車〇〇輛及び將卒〇〇名は我軍の活動區域内の物資輸送を圓滑ならしむる爲め最近西伯利へ出張を命ぜられ既に〇〇日東京を出發せるを以て日ならずして我兵站線上に自動車隊の活動を見るに至らんと

◎十三の妻の放火

平安南道寧遠郡新昌面如雲里百三十七番地金斗香（一三）はその夫方鷹祿方へ五月二十七日午後一時頃放火し遂に家屋二棟を燒失せしめたり加害者金斗香は去る二月八日被害者たる方鷹祿と婚姻したるが年齢若きより夫及び家人との同棲を嫌ひ逃落にも今回の如き犯行を敢してたるものなり（平壤）

◎福村公判延期

鮮銀釜山支店給仕福村政次に對する行金竊盜公判は臨澤判事運田檢事の係りにて三日開廷の筈なりしも都合に依り來る七日に延期せられたり（釜山）

◎妙心寺の接心會

長沙洞妙心寺にては五日より五日間毎日午後七時半より接心會を催す由

田中丸病院
京城西小門町一二番地
院長 醫學士 田中丸治平
副院長 醫師 上野和夫
電話八八五番
【入院隨意】
普通病室隔離病室の設備あり

◀警務總監部認可▶
蠅取散
本劑ヲ室ノ内外ニ撒布セバ蠅ハ集リ來リ直ニ飛出シテ死ス
衛生無害品
壹個定價十五戔
其他ピンデ諸害虫ヲ驅除ス はいハ一時ニ驅除スルハ本劑ニ限ル
●各地賣捌店及特約店にて御求を乞ふ
●品切の際は弊會へ直接御注文願ふ
●偽物品あり本品の商標弊會發賣に御注意を乞ふ
●各地特約希望の方は御照會を乞ふ
全鮮一手販賣店 京城黃金町三丁目 上田商會

◈化學工業藥品
◈分析藥品器械
◈工業用酸類
◈製革用藥品
◈鑛山用藥品
合名會社 島久商店出張所
京城明治町二丁目 電話長四四四番

萬年筆ペン修理と販賣
京城本町 ウツボヤ洋筆店 電話二三二七番

艦褸問屋
大邱 磯貝商店 電話四一五番 電略イ(又ハ)イソ
京釜線金泉本町 磯貝金泉出張所 主任 平井新太郎
京釜線天安 磯貝天安出張所 主任 神山末吉
湖南線裡里日出町 磯貝裡里出張所 主任 右角岩吉
京元線平康邑内 磯貝平康出張所 主任 佐藤元次
京義線宣川 磯貝宣川出張所 主任 和氣公德

痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明治町二丁目（本町より入る中央）
電話二一〇二番

株式會社十八銀行京城支店
資本金 六百萬圓
積立金操越金 百貳拾五萬圓
京城府黃金町二丁目 電話四一〇番 五八〇番
振替貯金口座京城八一四番
同 新龍山支店 京城府漢江通り 電話五五〇番 振替口座京城一八貳三番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話八番
銀行一般ノ業務ハ勿論確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

みだれ咲き

第四十九回　島山碧波作　森田久畫

操子の傍へ立ち寄つて馴れ〳〵しい言葉を掛けた小粋な年増は、操子の美しい姿を熟視して會心の笑を洩して居た。

『お嬢様、胡亂な婦人と思召すやうなら次郎吉さんを呼んでまゐりますが、私は以前お邸へお出入を致して居りました春花園の主人、林造の家内でお咲と申すものでございます、お嬢様はお覺えがございませうが、お小さい時分には私にお抱かれ遊ばしてお便溺なさつたこともございますのです、さァ御遠慮に遊ばすとは御座いませんから、どうぞ私と御一緒に入らつしやいませ』

非常に馴れ〳〵しく云つて異れるが、操子として斯んな知人の無い土地へ來た以上は自分が訪れたと知つたら實母の初江が迎へに出て來るだらうと思つて居たのだ、處が皆は知つて居たか判らぬが自分とは初對面の婦人が馴れ〳〵しく言葉を掛けるのが反つて薄氣味悪くなつて來た。

『有難う御座います、次郎吉はどう申し上げたか知りませんが、私は母様のお入來を待つてをるのでございます』

操子として斯う云つて見て相手の返事が飾るやうであつたなら直ちに此處を立ち去らうと云ふ決心が附いて居たのだが彼の女として次郎吉の言葉ばかりを信じてをるのであるから、萬一の都合を顧慮して是れ丈けの注意を拂つたのだ。

『其のお母様はお風呂へ行らつしやつて居りますから私がお嬢様をお迎へに參つたのでございます實は今しがた牧野さんが電話でございまして、ヒョッとすると其方へも捜索に行きさうな形勢だから成るべくならば家へはお隱し申さないで他へ預けて異れと仰しやつて參つたのです』

『まア左様ですか、さうしてお母様はどうなさつて？』

『奥様がお出掛けになると直ぐですからまだお耳に入れませんがいゝ幸に私の妹が極く近い處に花の家と申して料理店をして居りますから、一時其處で御辛抱を願ふつもりで良人は次郎吉さんと二人で其花の家へ參りました』

夫と聽くと流石の操子も邸の者に押へられるのを恐れ、サツと顔色を變へた、と同時に此の婦人と歩みを共にして春花園と云ふ看板の出た植木屋を通り過ぎて居た。

『さう云ふ理由なら一寸お母様の入つて居らつしやるお風呂へ寄つて參りませう』

『お嬢様、私達夫婦を夫ほどまでに御不信用で御座いますか、斯様なことを申上げては恐れ入りますが、奥様を市川からお迎へ申したのも、牧野さんが御依頼を一言の下にお引受け申しましたのも皆な奥様や貴女様がお痛はしいと存じまして及ばずながら御厚意を寄せて居るのでございます、夫れでございますのに何か私ともが悪人のやうに御注意を遊ばしますと私達夫婦は反つてお世話をしない方が宜しいやうに思ひます』

春花園の女房お咲は、些か聲を荒くして道中で呶鳴り立てるのであつた。

『あら決して貴女達御夫婦の御厚意に對して疑念などを挾んで居るのではありません、私はたゞ一日も早くお母様にお目に掛りたいから今のやうなことを云つたのです、どうか私の言葉が足らないことは勘辨して花の家さんとかへ連れて行つて下さい』

涙ながらに操子が哀願すると。

『さうお判りになれば宜いのでございます、斯う申して居る内にも奥様の方が花の家から知らせを受けて先へ行らつしやてるか判りません』

忽ち機嫌の直つた春花園の女房お咲は、自ら先に立つて操子を堤下の伏見殿と云はれる花の家へ連れ込んだ。

日報柳壇　劍花坊選

蚊

雨の晩蚊は力無く殺される　若年寄

若後家の蚊帳の外を毎夜來る　梨春

貧乏に瘦せてるる蚊に食はれ　鐸庵

默想の耳へ蚊が來て何か云ひ　同

大の字を其儘にして蚊をつり　十の字

慾得も無いと蚊帳は　同

風呂敷を蚊帳にしてる獨者　三

蚊のやうな聲で娘は惚れてゐる　富

起きて見て寢て見つ蚊帳が古くなり　同

親の爲洲崎の女郎蚊に食はれ　柳蛙

同

新刊紹介

▲陸地棉栽培法（石塚技師編述）棉の沿革、棉の需給趨勢、陸地棉と氣候土壤、棉の分類、陸地棉の形態及習性、陸地棉の栽培法、棉の病蟲害、朝鮮に於ける棉花取引等の各項に就て親切に詳述してあり、一般農家の好參考資料であらう（總督府發行）

▲植民世界（六月號）孤立と殖民政策（久保田三郎）戰爭に對する米國民の思想（内田嘉吉）北米の排日と南米の親日（松田順平）勞働問題の煽動的色彩（高松豊四郎）等主なる記事である（定價卅錢發行所東京市牛込區東五軒町五四其社）

▲ジャパンタイムス（少年號・一月一回發行）の少年雜誌で時文の研究を主としてある。評釋や隊注があるから初學者にも讀める（定價十七錢發行所東京麹町區内幸町一の四ジャパンタイムス學生欄出版部）

▲現代の獸醫（六月號）獸醫に關する種々の說を收めてある（定價十五錢發行所東京市小石川區小日向水道町一五第一書販社）

夜店の御分

（ほらん〳〵）◆×欄には人の惡口はよく出されるが賞めて出す者が少い此の一欄にもよく烏滸根性が見る（現代之擽人）

◆私は二ケ月程前に或染物屋に御召の染替へを依頼しましたが今日迄何らの通知もなく又當方より持參致しません其染物屋は以前明治町唐川呉服店の裏に居しが今は本町通に轉居したさうですから其の住所氏名御承知の方は本欄にて御教示願ひ上ます注文取は日縣人で二十三四歳の女です（太平通迷惑女）

▲カフェーやカフスの楊瀧社御存じの方は御教授下さいませんか又此の方法を知るに適當な雜誌でも御存じの方は卒（龍山の愛讀者）

▲若草町の下水石垣も約一ケ年目に成功して誠に一同嬉しく思ひ升併し南山一帶の水を引受ける新道路の入口へ大きな甕を埋め九分通り入口を塞止られ此後大雨の時は隣家二十五六軒へ浸入する事は相違なし雨毎に甚だ心配して居升此箱を移轉するか又は上端二尺五寸ばかり下ろすか何れとも願たく何れの係へ上願して宜敷哉御知せ願升（河上桂二郎）

▲見聞生に對する識者花さんの答に就き小生は公平なる白眼を以つて見るに見聞生の患害を取る何にしろ現代の學生は一般に緩風以前の學生に比べると衰へゐるを見る之れは漸次文明になるにつれて社會が色々の刺戟に依る處多からんも一般に學校を思ふ念少なく品性も下向しつゝある傾向のあるのは甚だ國家の爲め憂ふ可き事なり以上の諸氏の事件はほんの些細なる事柄なれとも他人の眼にかゝる行爲の發見せらるゝと云ふことは學生として餘り感心す可き動作と云はれざるなり小生見聞生に對し一言したきは此後かゝる行爲をなす學生ある場合は直接學校に通知してやり給へそれの後に於てなすものあるときは公にするの方法をとられんことを希望す次に錢の花さかえ云ふ人に對して應答り罷れし（公平眼）

▲母い重病を知らす可く足元から發信した電報が二日經ち三日過ぎても届かない、トウ〳〵不着で葬むられた、コンナ事のお話を友人から聞きました…は追々改められる事でせう（一寸坊）

大阪財界便り

△猶强的相場高 ［illegible］

近に於ける棉紗の連日市價暴騰し盛に成功せる思惑が既に製品に見三十錢と稍暗寄せの傾向を呈して實現を見るに至るであらう斯の如き高値を見るに至つた即ち神戸積の貨の狀態に在りし貿易界が縱令對歐輸出［illegible］萬噸其他合せて約十七八［illegible］せる綿糸布關係者は連日會議を重ね方針通り更新すべきも頭金切捨をし研究しつゝあるが司法省局の［illegible］

つゝあるも此の際に洩れず即ち砂糖を試みし結果製新相場は遂に活氣來た併し一時神戸市場に於ける丸く休戰後躍進圍棋を演ぜる物價は雜貨、油類、雜穀、花莚、［illegible］ねつゝあるが當業者の最も苦痛とする［illegible］廢止するに至らば價格の莫大なる得としては至當の要求なれば之が［illegible］

▽先物取引勝點 ［illegible］

松旭齋天華

讀者優待割引券（壹枚二名限り）

五月四日より（二日間限り）二の替り
クランカルケーキウーオク
社會劇僧正の燭臺一場
溺死の胡蝶、其他大小魔奇術

割引入場料　特等一圓廿錢　一等一圓　二等六十錢
普通入場料　特等一圓五十錢　一等一圓二十錢　二等八十錢

京城日報社

京日案内　普通七行一回前金　番外一回前金

乳母至急入用　三十歲前後にして身體强壯なるもの希望者本人來談あれ　上川山手町　鈴木秀本宅

印刷機械　足踏六頁組取附中古なれ共新品同樣運轉輕快にて一人一時間宜く一千五百枚を印刷す、價格低廉希望者は京城明治町貳丁目花島梅次郎迄

ゴム玩具大賣出　定價表御入用の方へは無料郵送　京城太平通二　太陽ゴム商會　電話二六〇六

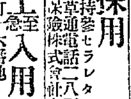
花菖蒲株賣　大勉強　花色撰取株拾五錢以上花壇及鉢植　時間坐花此廣告用として優待　新龍山彫花園へ（鐵道公園東側）

内勤書記　外勤監督　採用　希望者ハ履歷書持參セラレタシ　京城黃金町若草通電話二八五九　太陽生命保險株式會社支部

鐵工至急入用　京城岡崎町十六番地　宮本鐵工製作所

記者及社員募集　志望者ハ履歷書携帶來社アレ　京城太平通二ノ二二一　自由評論社

外交員募集
◎募集要項
一、内地人ニシテ年齡三十歲以上ナルコト
一、中等程度以上ノ教養アリ身體强健ナル者
一、商談巧ニシテ且人格アル者
一、妻帶者ナルコト
◎報酬條件
一、月收壹百圓以上
希望者ハ最近撮影ノ寫眞、戶籍謄本及本人自書ノ履歷書ヲ送付アリ度シ
但周密ナル調査ト嚴格ナル選擇ヲ要スベキニ付採否ノ決定ハ約貳ケ月後ト解セラレ度シ
京城本町五丁目　京城印刷所



諸車製造　樫板卸商　福岡市博多片土居町　村上李三郎　電話二三一五番　振替一〇七三七

寫眞　寫眞、出張撮影、複製、引伸、電氣版　熟練せる技術を以て迅速親切を旨とし御高覽に供す　京日寫眞製版部

小野蠅取器專門分工場　京城義州通一丁目　電話二四三番　弊工場製品は品質本位にして價格も亦最も低廉なり

最新刊　書名　著者　定價　送料
［illegible］

朝顏栽培秘訣　千葉映香著　價七十五錢　送料六錢

京城本町一丁目　大阪屋號　電話六四番　振替京城二五七番

一番良い齒磨

ライオン齒磨

御家庭の御常用には　ライオン粉齒磨！

御旅行用には　ライオン煉齒磨！

食後寢前の含嗽用には　ライオン水齒磨！

【R01-8】

◎第七十二回勸業債券本日より賣出

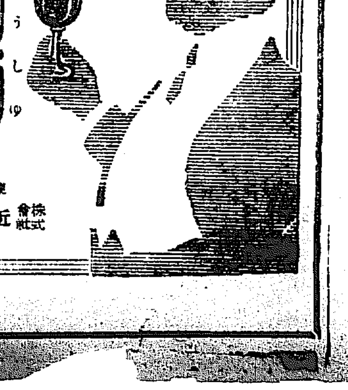
金銀賞牌廿四個受領

まだ〳〵健康になる

美味滋養　蜂印香竄葡萄酒を

創業以來四十年間日本一の賣行ある

每食前一杯づゝで常に缺さず召し上れ　どなたもまだ〳〵健康になる！



東京本町　株式會社近藤利兵衛商店